


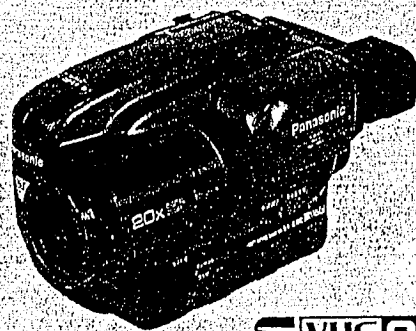
# Panasonic

ビデオムービーカメラ

 NV-S100

## 取扱説明書

保証書別添付



**SVHS**

このたびは、ビデオムービーカメラをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

■この説明書と保証書をよくお読みの上、正しくお使いください。その後大切に保存し、必要なときにお読みください。

■保証書は必ず「お買い上げ日、販売店名」などの記入を確かめてお受け取りください。

上手に使って上手に節電

VQT5797-1



準備

基本

応用

諸注意／その他

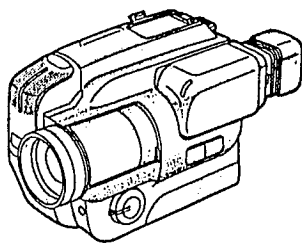
# とにかく撮ってみましょう

本機をお使いいただくには、別売のアクセサリキット／VW-PCL1 およびカセットが必要です。(VW-PCL1 には、AC アダプター／VW-AS5、DC 電源ケーブル、電源コード、バッテリー／VW-VBS20、変換プラグ、ショルダーベルトが含まれています。カセットは入っていません)

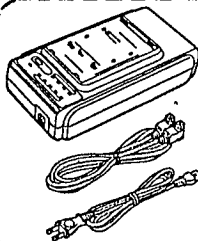
本書内の説明は、バッテリーを付けた状態での操作になっています。

バッテリーは、充電せずに出荷していますので、使うときはまず充電する必要があります。すぐに使いたい方は、AC アダプターを使ってください。

## 必要なもの



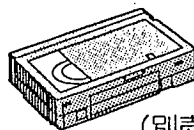
本体



AC アダプター  
VW-AS5

DC 電源ケーブル  
電源コード

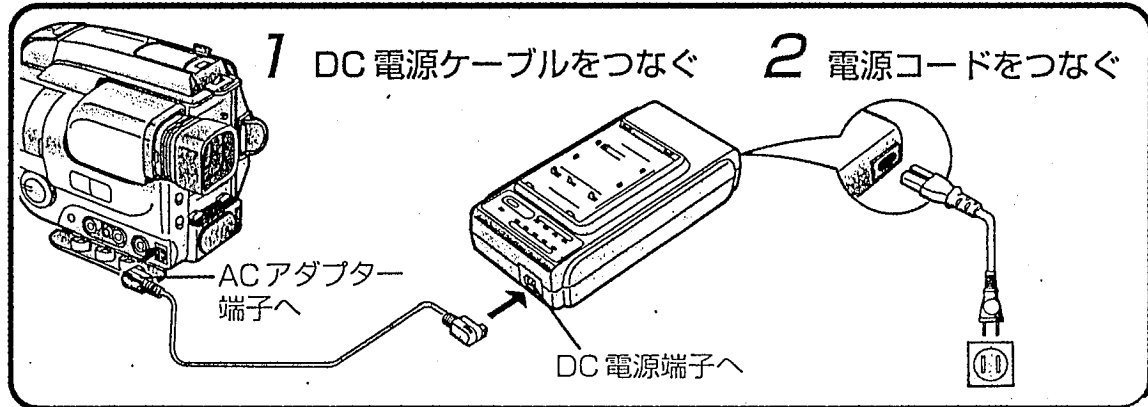
(別売)



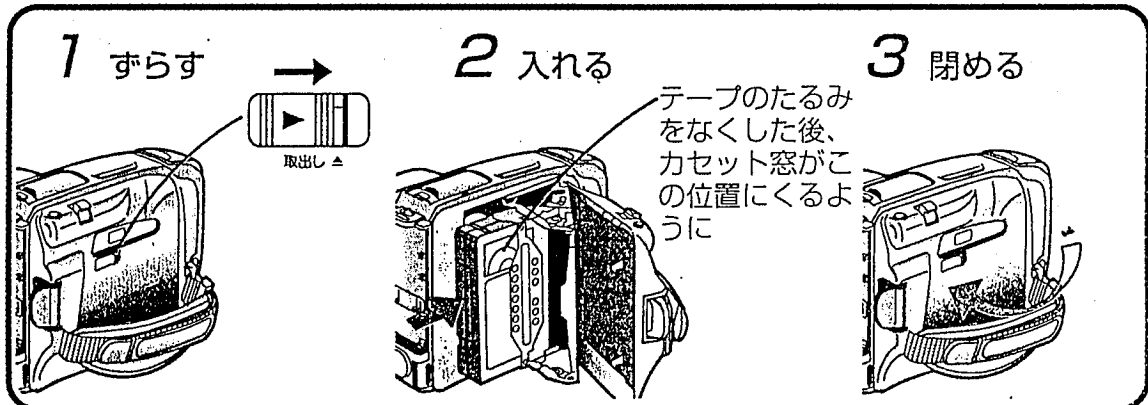
(別売)

**SVHS** または **VHS**  
カセット (P9)

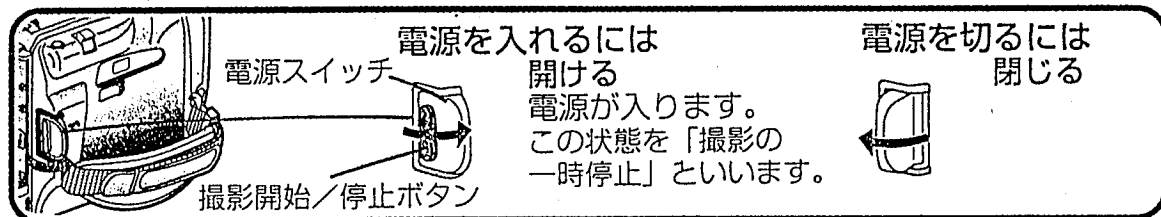
## 1 AC アダプターをつなぐ (P13)



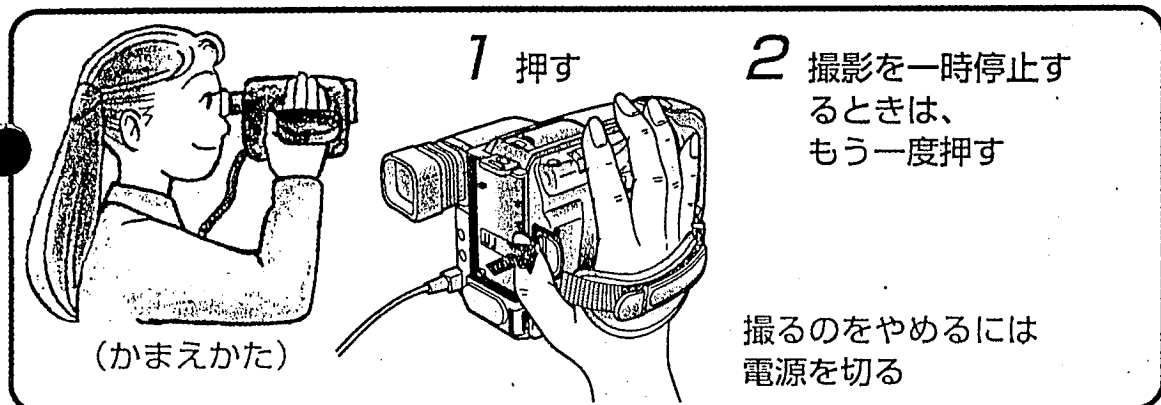
## 2 カセットを入れる (P8)



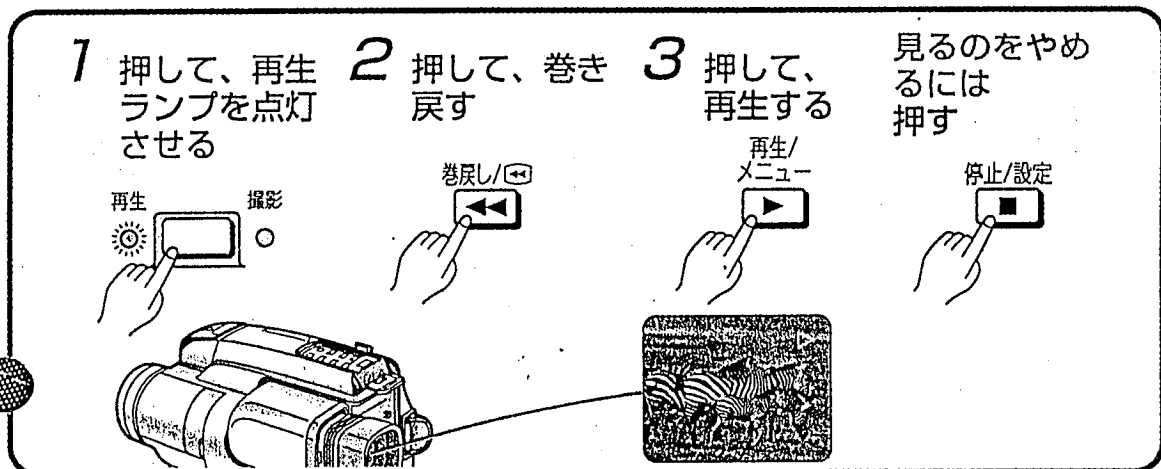
### 3 電源を入れる (P8)



### 4 撮る (P16)



### 5 その場で見る (P22)



まずお読みください！

事前にためし撮りをしてください。  
大切な撮影（結婚式など）は、必ず事前にためし撮りをし、正常に撮影（録画）や録音されていることを確かめてください。

撮影内容の補償はできません。  
本機およびカセット（テープ）の不具合で撮影（録画）や録音されなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

著作権にご注意ください。  
あなたがテレビ放送や、レコード、録画物、実演展示物などから、撮影（録画）や録音したものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上権利者に無断では使用できません。個人として楽しむ目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。

# もくじ

ページ

## 準備

バッテリーを付けて充電する .....	6
カセットを入れる .....	8
ファインダーのピントを調整する .....	8
ファインダーの表示一覧 .....	10
カセットと撮影時間の関係 .....	12
撮影と再生の関係 .....	12
バッテリー以外の電源を使う .....	13
電源コンセントで／シガレットライターソケットで かまえた .....	14

## 基本

撮る .....	16
年月日、時刻を入れて撮る .....	18
撮れているかを確認する .....	18
地面撮りを防ぐ .....	20
その場で見る .....	22
見たいところを早くさがす .....	22
ビデオで見る .....	24
使用後は .....	24

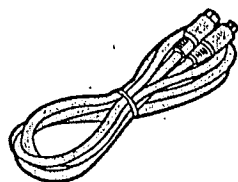
本書内の写真について

ファインダーの写真は説明のためスチル写真から合成しています。実物とは多少異なりますがご了承ください。

●文中の（P00）は参照いただくページを示しています。

## 付属品

S 映像コード  
(P39、42、43)



映像／音声コード  
(P39、42、43)



レンズクリーナー  
(P46)

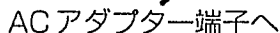


応  
用

ぶれを少なくして撮る(手ぶれ防止) .....	26
被写体を大きくまたは広角で撮る(ズーム) .....	26
近づいて大きく撮る(マクロ) .....	26
映画風に撮る(シネマ) .....	28
ワイドテレビ用に撮る(ワイド) .....	28
スナップで撮る(スナップ) .....	30
つなぎ撮りをする(カメラサーチ) .....	30
スポーツ場面を撮る(スポーツ) .....	30
映像と音声を徐々に現して撮る(フェード・イン) .....	32
映像と音声を徐々に消して撮る(フェード・アウト) .....	32
手動でピントを合わせる(マニュアルフォーカス) .....	34
手動で自然な色合いにする(白バランス) .....	34
メニュー機能を使ってできる働き .....	36
内蔵のリチウム電池を充電する .....	38
年月日、時刻を合わせる .....	38
通常のテレビと接続して見る .....	39
<small>ピージーエム</small> BGMやメッセージを入れた映像を作る .....	40
ワイドテレビと接続して見る .....	42
ビデオレターを作る(コピーする) .....	43

## 諸注意／その他

安全のご注意／故障のご注意(必ずお読みください) .....	44
お手入れのご注意／保管のご注意／ヘッドよこれのご注意／	
つゆつきのご注意／バッテリーの上手な使いかた	
故障?と思ったら .....	52
各部の名前 .....	54
海外で使う .....	58
定格 .....	59
用語解説 .....	60
保証とアフターサービス .....	61
索引 .....	裏表紙

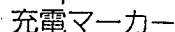


## バッテリーを付けて 充電する

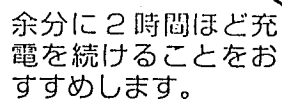
**ご注意**

バッテリーは、なるべく周囲温度が10℃～30℃の範囲で充電してください。

7 充電マーカーのある方を上にして差し込み、



3 コードをつなぐ (上図参照) 4 つ点灯する。充電完了です。



- 充電時間は VW-AS5 を使ったときの時間です。
- いずれも常温（温度 20℃／湿度 60％）での時間です。
- 連続撮影可能時間は連続で撮影したときの時間、間欠撮影可能時間は、撮影と撮影の一時停止を繰り返したときのテープに記録される時間です。使用時の目安にしてください。

## ACアダプターについて

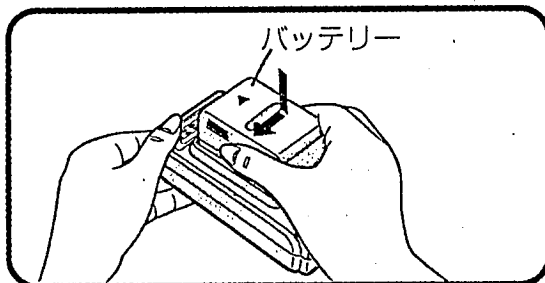
- 本機に使用できる AC アダプターは、VW-AS5 または VW-AS3 です。

AC アダプターは、

- 1) 本機の AC 電源として使うとき、
- 2) 本機に指定のバッテリーの充電器および放電器として使うとき (VW-AS3 には放電機能はありません)

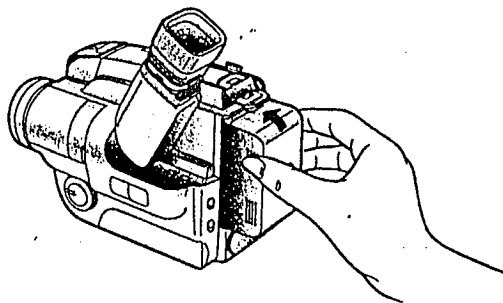
の2つの動きをします。

■ AC アダプターに付けて充電するときはバッテリーを図のように付ける

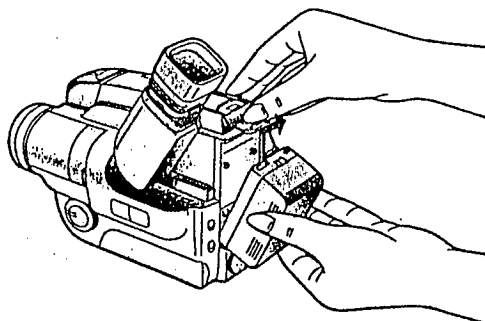


■ 外すときは、逆の手順で外す

## 2 「カチッ」と音がするまで押さえる



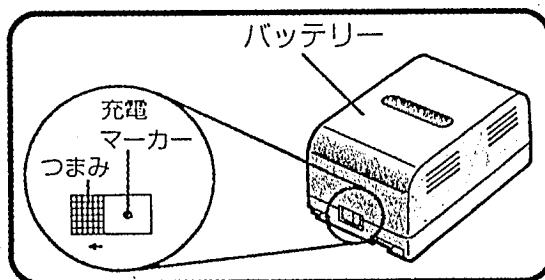
## バッテリーの外しかた



図のようにバッテリーを手でささえながら、バッテリー取外しレバーをずらす。

## 充電マーカーの利用

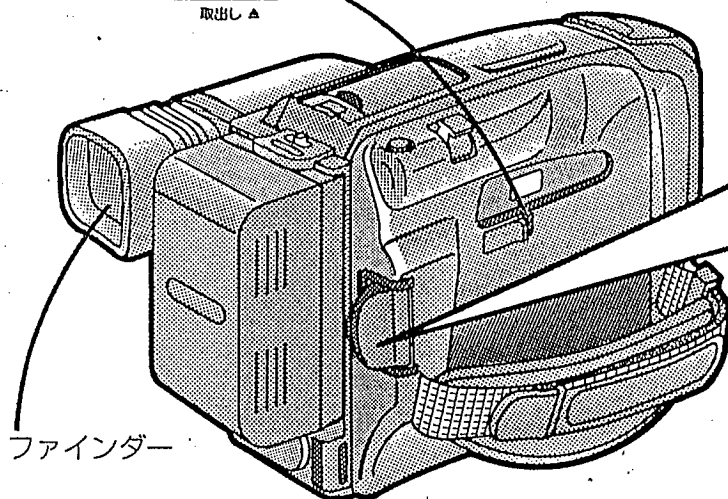
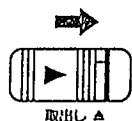
充電済みと未充電のバッテリーを区別するためにお使いください。



例えば充電済みは、マーカー (■) が見えるようにしておくと、未充電のバッテリーとの識別に便利です。

# 準備

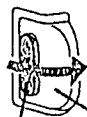
カセットを入れる／ファインダーのピントを調整する



ファインダー

電源を入れるには  
開ける

この状態を「撮影の  
一時停止」といいます。



撮影開始／  
停止ボタン

電源スイッチ

電源を切るには  
閉じる



## タイトル／目的

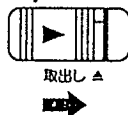
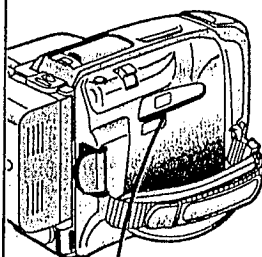
### カセットを入れる

工場出荷時の初期設定は S-VHS 方式になっています。

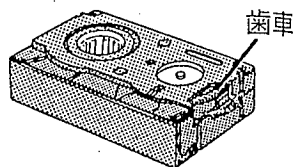
**S-VHS** カセットを入れると、S-VHS 方式で撮影されます。

**S-VHS** カセットに VHS 方式で撮るときは、メニュー機能で切り換えてください。(P36)

#### 1 ずらす



#### 2 テープのたるみをなくす



(カセットの裏面)

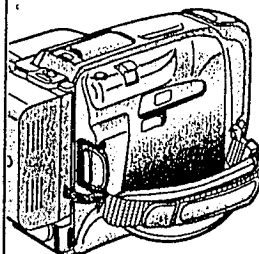
歯車を矢印方向に回してください。

### ファインダーのピントを調整する

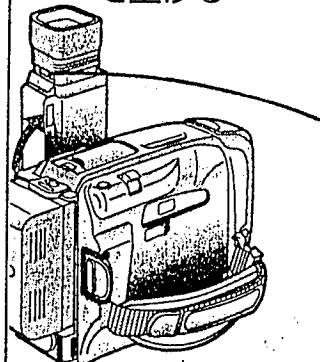
人によって視力が異なります。

ファインダーを見て文字が一番よく見えるようにします。

#### 1 開けて電源を入れる



#### 2 ファインダーを上げる





## カセットについて

## ●使用できる当社のカセット

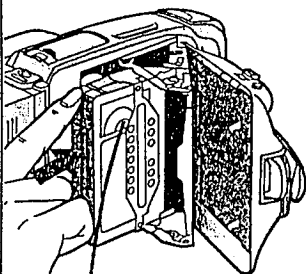
使用できる 時間		標準	3倍
カセット品番			
S-VHS	NV-STC20	20分	60分
	NV-STC30	30分	90分
VHS	NV-TC20	20分	60分
	NV-TC30	30分	90分

## ご注意

- 正確にテープ残量を表示させるために、使用するカセットに合わせて、メニュー機能で「テープキリカエ」の項目を設定してください。(P36)
- 入れるときは方向とテープにたるみがないか、よく確かめてください。たるみがあるまま入ると、テープ走行に支障をきたし、再生するとノイズのある画像になります。また場合によっては、本機故障の原因となります。

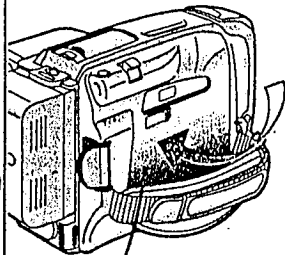
カセットを入れる／ファインダーのピントを調整する

## 3 入れる



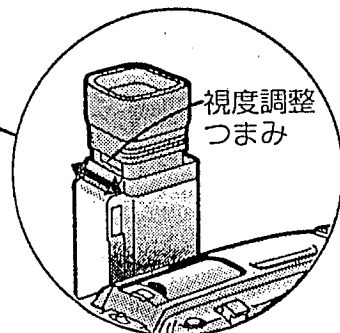
カセット窓がこの位置にくるように

## 4 カセットホルダーを閉める



カセットホルダー

## ⑤ ずらして調整する

視度調整  
つまみ

1994.10.15

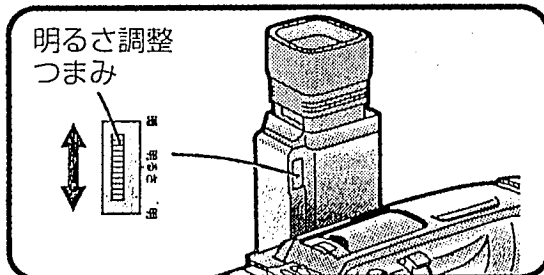


1994.10.15

(表示の一例です)

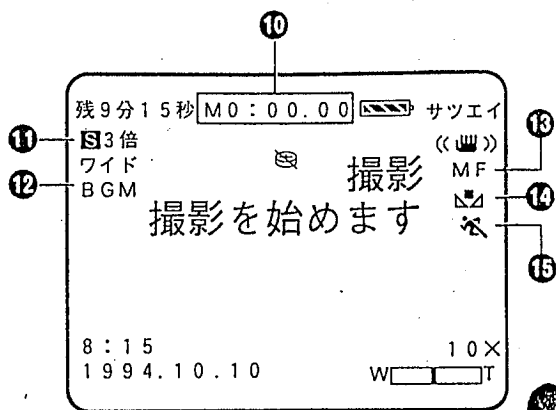
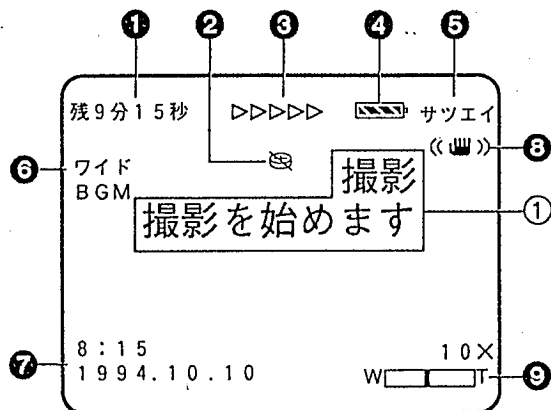
文字がはっきり見えるところで止めます。

ファインダーの明るさを調整するには

明るさ調整  
つまみ

少しずつ回し、適切ところで止める

# ファインダーの表示一覧



ファインダーは2つの使いかたができます。  
1) すっきりファインダー (初めての方に)  
ファインダーに表示される情報が少ないすっきりしたファインダーです。手軽に撮影するときに便利です。

2) 機能表示ファインダー (慣れた方に)  
いろいろな情報 (マニュアルフォーカス、白バランスなどの機能) が表示されます。

## ① テープの種類 (P9) / 残量表示 (P60)

- カセットを入れたときは、テープの種類表示が出ます。切り換えはメニュー機能で行います。(P36)
- 20 : 20分テープ
- 30 : 30分テープ
- 撮影または再生をすると、表示が消えテープ残量表示が出ます。10分以上は、分単位で10分以下は、分と秒で表示されます。
- テープ残量を計算中は「残」が点滅となります。





## ② 警告表示

警告マークが点滅または点灯して知らせます。

- ⬆️ つゆつきが起こったとき
- 🔌 つめ折れカセットが入っているとき
- 🔋 内蔵リチウム電池が消耗したとき
- カセットなし
- テープおわり
- ヘッドよごれ

## ③ 撮影時のうまく撮りサイン (P17)

## ④ バッテリー残量表示

バッテリーの消耗の目安を知らせます。バッテリーの容量が少なくなるにつれ、 →  →  →  → と変わっていきます。🔋 になると容量がありません。

## ⑤ 本機の状態に応じたいろいろな表示

- 📷 : 撮影中 (P16)
- ⏸️ : 撮影の一時停止 (P17)
- ▶️ : 再生・カメラサーチ (送り) (P22、30)
- ⏹️ : 静止画再生中 (P23)
- ⏩ : 早送り・早送り再生中 (P22)
- ⏪ : 巻き戻し・巻き戻し再生中・カメラサーチ (戻し) (P22、30)
- 🔍 : 撮影の確認中 (P18)
- 📷 : スナップ撮影中 (P30)
- 📷 : アフレコ録音中 (P41)
- 📷 : アフレコ録音一時停止中 (P41)

## ⑥ 画面切換表示 (シネマ/ワイド) (P28)

## ⑦ 時、分/年月日を表示 (P18)

## ⑧ 手ぶれ防止が働いているときの表示 (P26)

## ⑨ ズームの倍率とおおよそのズームの位置を表示 (P26)

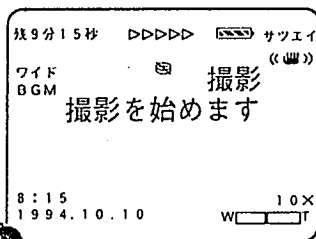
ズーム倍率表示は、ズームレバーを押したときに表示されます。

## ⑩ テープカウンター

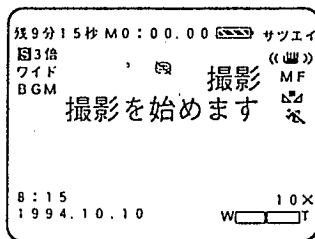
- テープの走行経過時間 (時・分・秒)
- 再生時のメモリー表示 (M) (P60)
- 頭出し信号 (INDEX) (P60)
- 異常表示 (P53) が表示されます。

## ファインダー表示の切り換えかた

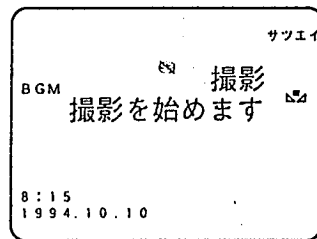
メニュー機能の「ガメンヒョウジ」の項目を「I」、「II」または「入」、「切」に切り換えることにより、以下ようになります。(P36)



「I」のとき  
すっきりファインダー



「II」または「入」のとき  
機能表示ファインダー



「切」のとき

- すっきりファインダーのときでもフルオートカバー (P16) を開くと、機能表示ファインダーに切り換えることができます。閉じるとすっきりファインダーに戻ります。

### ⑪S-VHS / 撮影時間表示

- S-VHS の標準の場合 : 8
- S-VHS の3倍の場合 : 8 3倍
- VHS の標準の場合 : 無表示
- VHS の3倍の場合 : 3倍
- 切り換えはメニュー機能で行います。(P36)
- 再生時は、撮影された方式を自動的に検知して表示されます。

### ⑫BGM表示 (P40)

### ⑬ピント合わせを手動にしたとき (P34)

### ⑭白バランス表示 (P34)

### ⑮スポーツモード表示 (P30)

### ①大切な情報は文章で表示されます

- 電源を入れたとき  
Panasonic  
ムービー
- カセットを入れていないとき  
カセットを入れて  
ください
- つめ折れカセットが入っているとき  
このカセットでは  
撮影できません
- 撮影を始めたとき  
撮影  
撮影を始めます
- 撮影を一時停止したとき  
停止  
撮影を一時停止します
- テープが終端まできているとき  
(撮影時のみ)  
カセットを取りかえて  
ください
- バッテリーが消耗したとき  
バッテリー  
がなくなりました  
その後、自動的に電源が切れます。
- つゆつきが起こったとき  
つゆがつきました  
その後、自動的に電源が切れます。
- ヘッドがよごれているとき  
ヘッドをクリーニング  
してください

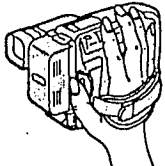


# カセットと撮影時間の関係

本機出荷時の初期設定は「TC20」「S-VHS オート」「標準」になっています。  
変更する場合はメニュー機能で行ってください。(P36)

カセット	撮影できる時間				ご注意
	S-VHS 標準	S-VHS 3倍	VHS 標準	VHS 3倍	
TC20 (初期設定)	20分	60分	20分	60分	正確なテープの残り時間を表示させるために、必ず使用するテープの長さに合わせてください。
	ファインダーには 20 と表示されます。				
TC30	30分	90分	30分	90分	
	ファインダーには 30 と表示されます。				

## 撮影と再生の関係

### 〈撮影時〉

	使用できる カセット	録画できる方式	ご注意
	<b>S-VHS</b> カセット 	S-VHS ○	
		VHS ○	
	<b>VHS</b> カセット 	S-VHS ×	
		VHS ○	

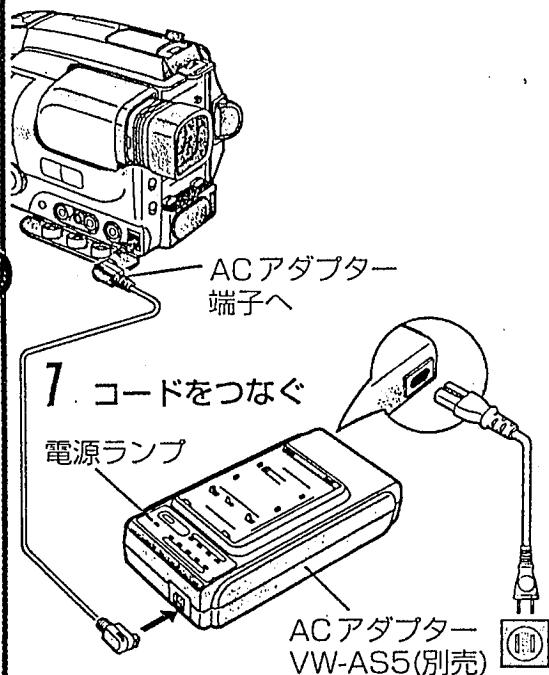
### 〈再生時〉

録画された 方式	本機	S-VHS方式の ビデオ	VHS方式の ビデオ	ご注意
S-VHS	○	○	× 見ることはできません	VHS方式のビデオでも本体に「SQPB」のマークがある場合は可能です。 SQPB：S-VHS方式簡易再生
VHS	○	○	○	

# バッテリー以外の電源を使う

## 1 電源コンセントで

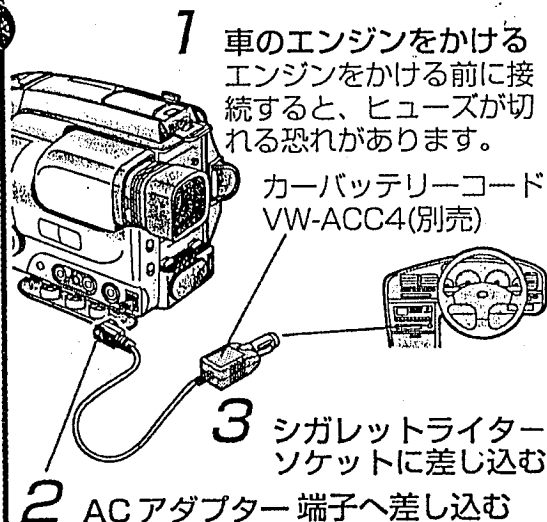
室内では、電源コンセントにつなぐと、バッテリーの消耗を気にせずに使えます。



2 電源コードをつなぐ  
電源ランプが点灯し、  
電源が供給されます。

## 2 シガレットライター ソケットで

(別売のカーバッテリーコード  
VW-ACC4が必要です)



## ACアダプター使用時のご注意

正しく安全にご使用いただくために、次のことをお守りください。

- 他の機器や他の用途に使わないでください。
- 分解しないでください。漏電や故障の原因となります。

## ACアダプターの電源コードについて

- 感電の恐れがありますのでコードやプラグを濡れた手で触らないでください。
- 抜き差しするときは、コードを引っ張らずにプラグを持ってください。
- 万一コードが傷んだら、お買い上げの販売店にご相談ください。

ACアダプターに付属の説明書もお読みください。

## カーバッテリーコード使用時のご注意

使用できる車は、DC (直流) 12V

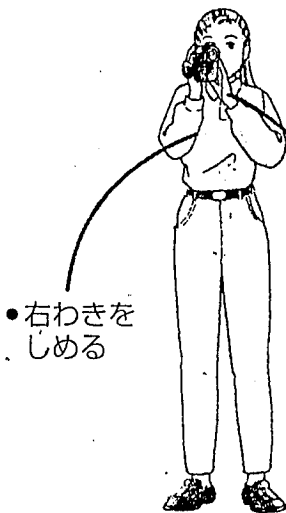
○接地車に限ります。

# かまえたかた

手ぶれ防止機能を働かせて  
片手でも、手ぶれをおさえて撮れます。



長時間撮影のときは



• 右わきを  
しめる

• 左手は本機の  
下にそえる

低い位置からの撮影

かまえたかたによって  
ファインダーの  
角度を変えます。



- 足は少し開き、しっかり構える
- かまえたまま歩くときは、両目を開け周囲の状況を見るようにする

より安定した画像を得るために  
壁や柱に寄りかかり安定させるか、または三脚の使用をおすすめします。

## 被写体の大きさ（ショット）は

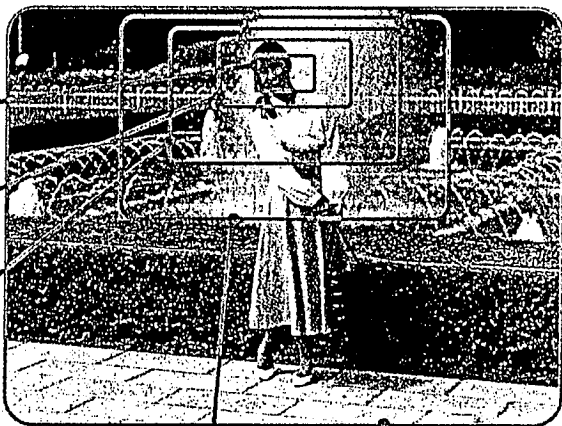
一部分の強調に効果的  
被写体をアップにして撮る  
（クローズアップ）

表情がよくわかるように、  
肩から上を撮る  
（アップショット）

表情に服装をプラスして  
撮る  
（バストショット）

会話や手の様子がよくわかるように、人物の腰から上を撮る  
（ウエストショット）

客観的な画面づくりに、全身を完全に入れて撮る  
（フルショット）

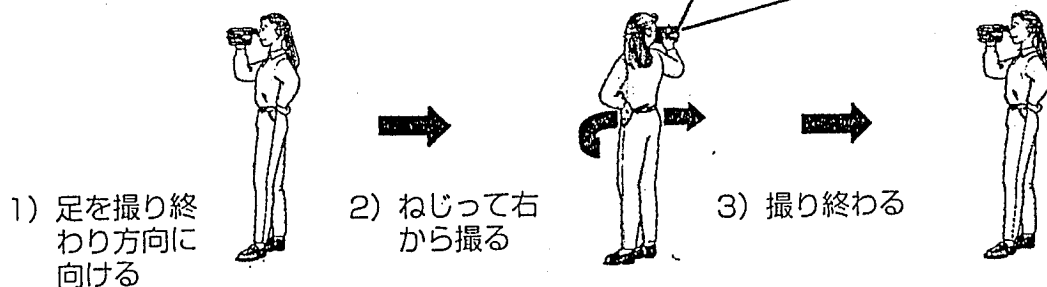
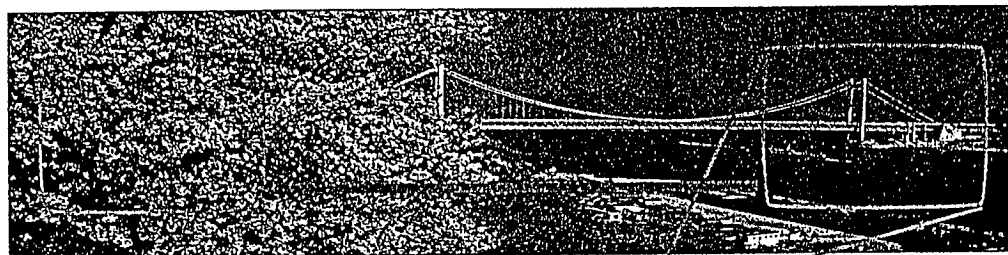


## 風景や広い会場を撮るとき

水平にゆっくり動かすのがコツです。

パンニング撮影といいます。

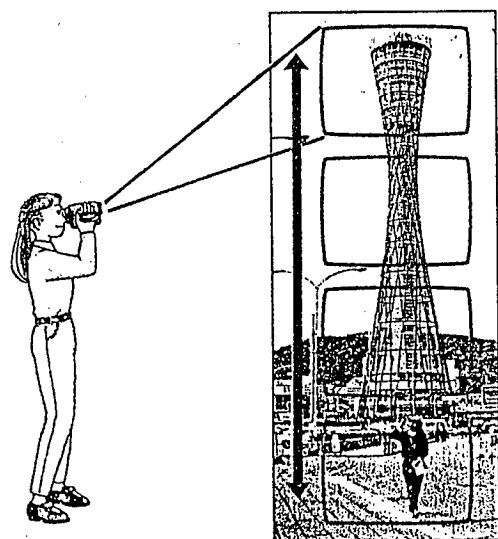
撮りはじめと終わりは、5秒間ほど固定して撮ります。



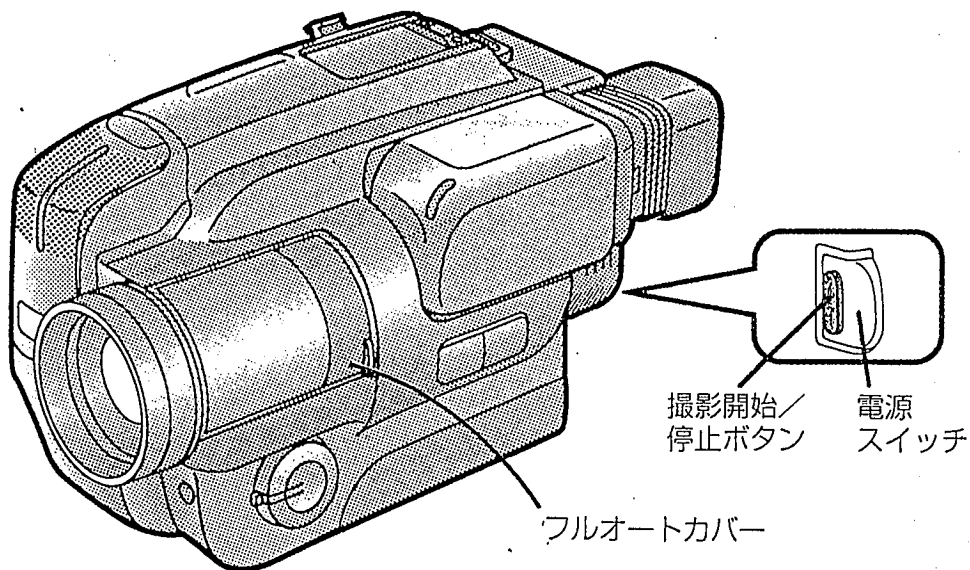
## 樹木などたて長のものを撮るとき

上下にゆっくりと動かすのがコツです。

チルディング撮影といいます。



- 撮り始めと終わりはパンニングと同様に5秒程度の安定した画面を撮る



## タイトル/目的

## ファインダー

### 撮る

#### ご注意

フルオートカバーが閉じていることを確かめてください。

閉じていると「フルオート」になります。

「フルオート」になっているときは、ほとんどの被写体に対して自動でピントが合い、自然な色合いで撮れます。(P19)

#### 工場出荷時の設定は

- フルオート状態
- 年月日表示「入」/時刻表示「切」(P18)
- 地面撮り防止「入」(P20)
- 手ぶれ防止「入」(P26)

メニュー機能は以下のように設定されています。撮影中は、メニュー機能の設定はできませんので、撮る前に設定を確認してください。(P36)

- ワイド「シネマ」
- ガメンヒョウジ「I」
- サツエイカン「ヒョウジュン」
- テープキリカエ「TC20」
- S-VHS「オート」



撮影開始/停止ボタンを押すと、「撮影を始めます」の文章表示が出ます。



その後、「撮影」の表示が瞬間表示し、



その後、「サツエイ」の表示になります。

撮影される範囲



## うまく撮るヒント

### うまく撮りサインについて

うまく撮るための撮影時間表示です。同じシーンを長時間撮らないための便利な機能です。

うまく撮りサインの▷(▶)は1秒単位  
●(●●)は10秒単位を示します。

(●) 1個点灯時  
うまく撮るコツです。

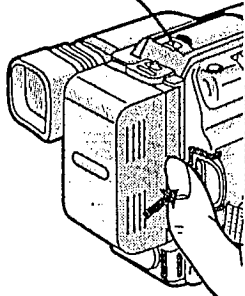
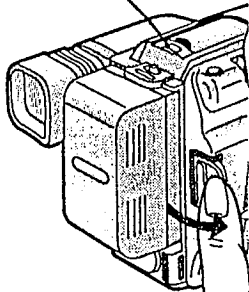
(●●) 2個点灯時  
長く撮りすぎです。



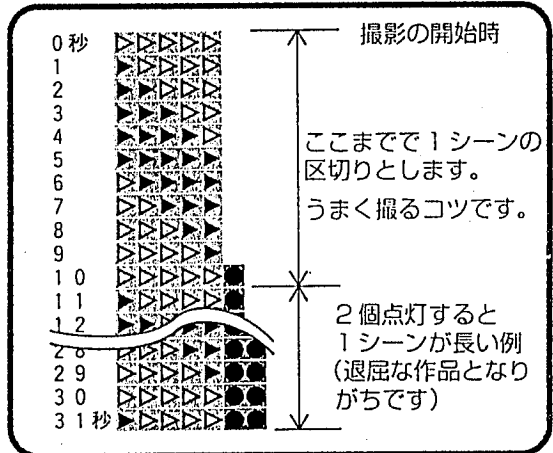
### 1 開けて、電源を入れる



### 2 押す 撮影が始まります。



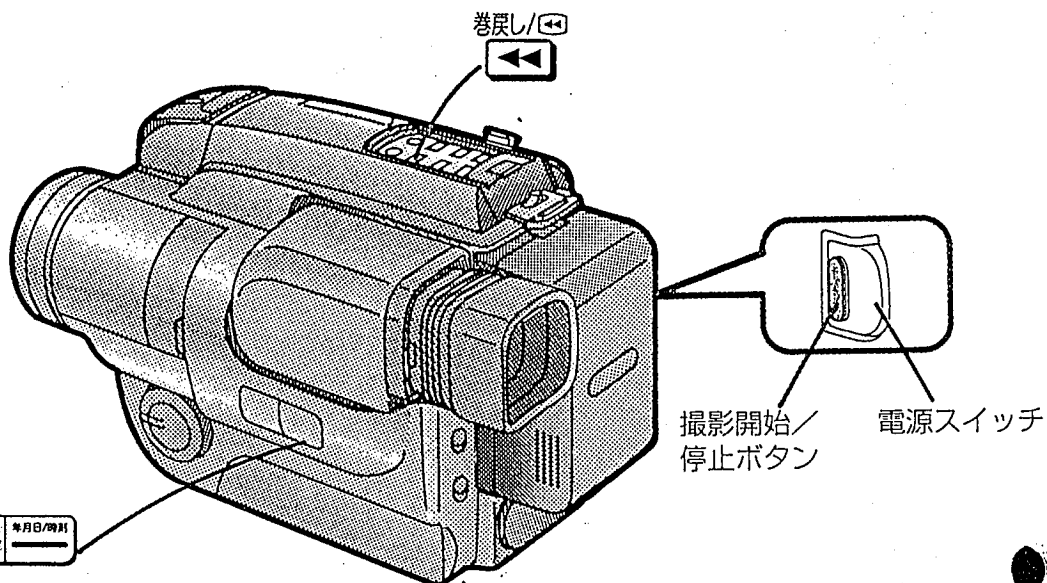
撮影を一時停止するとき、  
もう一度押す



21秒以降は▷▶表示のみ変化します。  
撮影を一時停止にすると、表示は撮影開始時に戻ります。


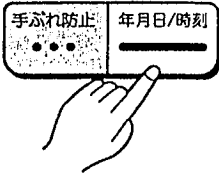



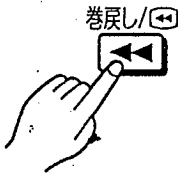
### ご注意

撮影の一時停止が5分以上続くと、テープ保護とバッテリーの消耗を防ぐため、自動的に電源が切れます。撮り始めるには電源スイッチを一度「切」にしてからもう一度「入」にしてください。



# 基本

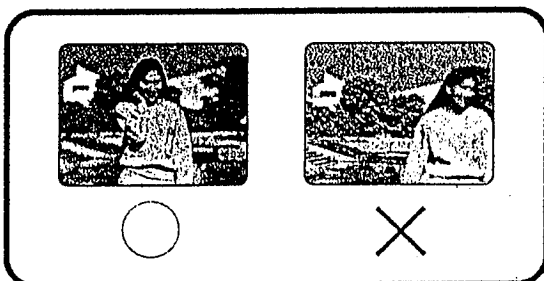
年月日、時刻を入れて撮る／撮れているかを確認める

タイトル／目的	ファインダー	メニュー
<h2>年月日、時刻を入れて撮る</h2> <p>撮影中、または撮影の一時停止中に操作します。 年月日、時刻を合わせるときは (P38)</p>		<p>1 押す</p>   <p>すべての表示が消えます。</p>
<h2>撮れているかを確認める</h2> <p>撮影の一時停止中に操作します。 特に大切な場面などは、撮影の合間にこの操作をしてください。</p>		<p>1 ファイン  を見ながらボーンと押す</p> 

## うまく撮るヒント

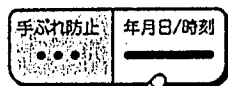
### ピント合わせについて

「フルオート」になっているときは、ほとんどの被写体に自動でピントが合います。ピントはファインダーの中央部に合いますので、撮るときは、下図のように中央になるようにしてください。



手動でピントを合わせる場合は、「マニュアルフォーカス」にします。(P34)

### 2 押す



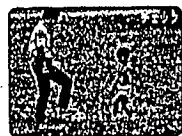
年月日と、時刻が表示されます。

### 3 押す



年月日だけが表示されます。

ファインダーに「バック」表示が出ます。撮影した最後の部分を数秒間再生し、その後撮影の一時停止に戻ります。



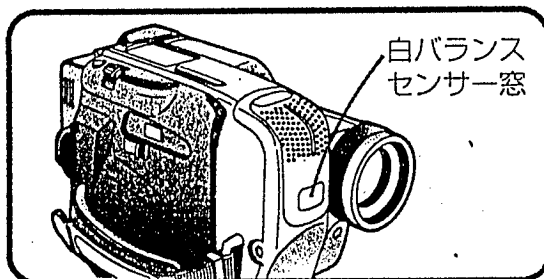
### 自然な色合いについて

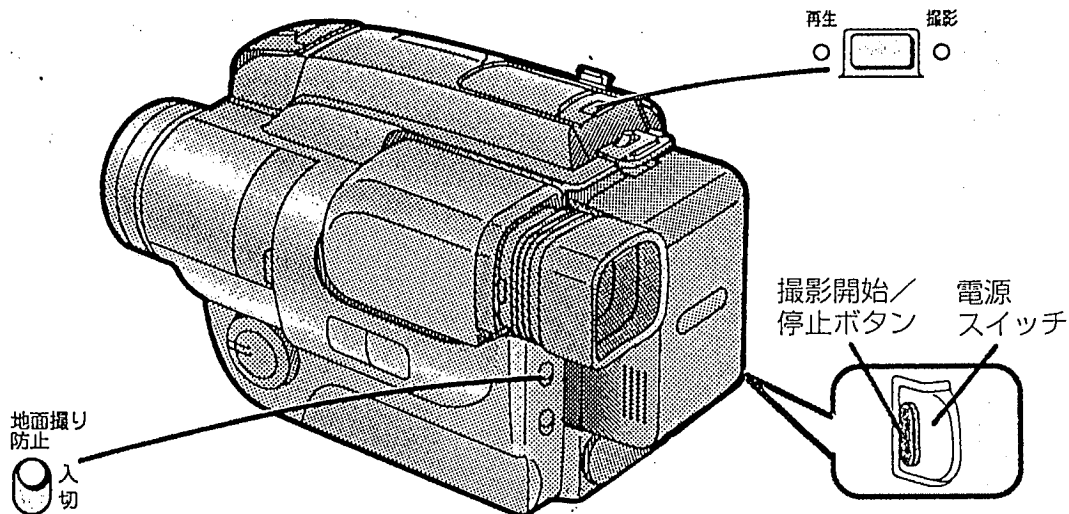
「フルオート」になっているときは、ほとんどの被写体に対して自然な色合いで撮れます。

手動で自然な色合いに合わせる場合は、「白バランス」を調整します。(P34)

### ご注意

- 撮影中、屋外から屋内に入ってきた直後は、画面が少し赤くなりますが、徐々に自然な画面に戻ります。
- 撮影中は光を感知する白バランスセンサー窓を手などでふさがらないでください。





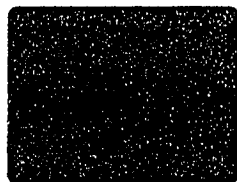
## タイトル/目的

### 地面撮りを防ぐ

撮影を一時停止するのを忘れて、撮影状態のまま本機を下にして歩いてしまったとき、地面撮り防止スイッチが「入」側になっていると、無駄な地面撮りを防いでくれます。地面方向の被写体を撮る場合は、地面撮りスイッチを「切」にしてください。

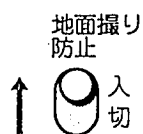


撮影中



撮影の一時停止となり、ファインダーの表示は消えます。

「入」側にしておくと地面撮り防止機能が働きます



## うまく撮るヒント

### 地面撮り防止機能が働いた後は



地面撮り防止機能が働いた後、本機を水平方向に戻すと、ファインダーに“チェック”が点滅します。

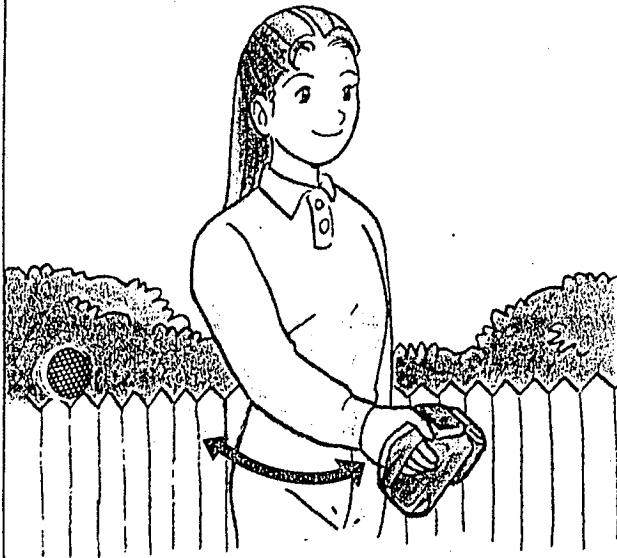
これは地面撮り防止機能が働いたことを知らせています。

この場合、機能が働いて撮影の一時停止になるまでの間、地面が撮影されています。余分な部分を削除したい場合は、カメラサーチ機能（P30）でファインダーを見ながら不要な部分を巻き戻してから撮影を続けてください。

そのまま撮影を続けるときは、撮影開始／停止ボタンを押してください。

### 撮影中は

撮影状態のまま本機を下にして歩くと、自動的に撮影の一時停止になります。ファインダーの表示も消され、ズームやピンツ機能も「切」になります。



### 撮影の一時停止中は

撮影の一時停止中に本機を下にすると、ファインダーの表示が自動的に消され、ズームやピンツ機能も「切」になり、バッテリーの消耗を防いでくれます。（オートパワーセーブといえます）

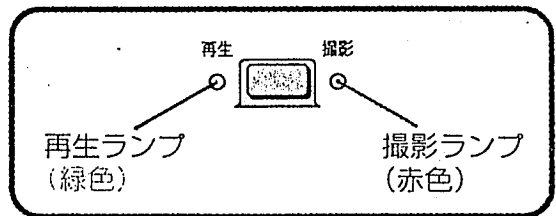
### ご注意

以下のような場合は地面撮り防止機能が働かない場合があります。

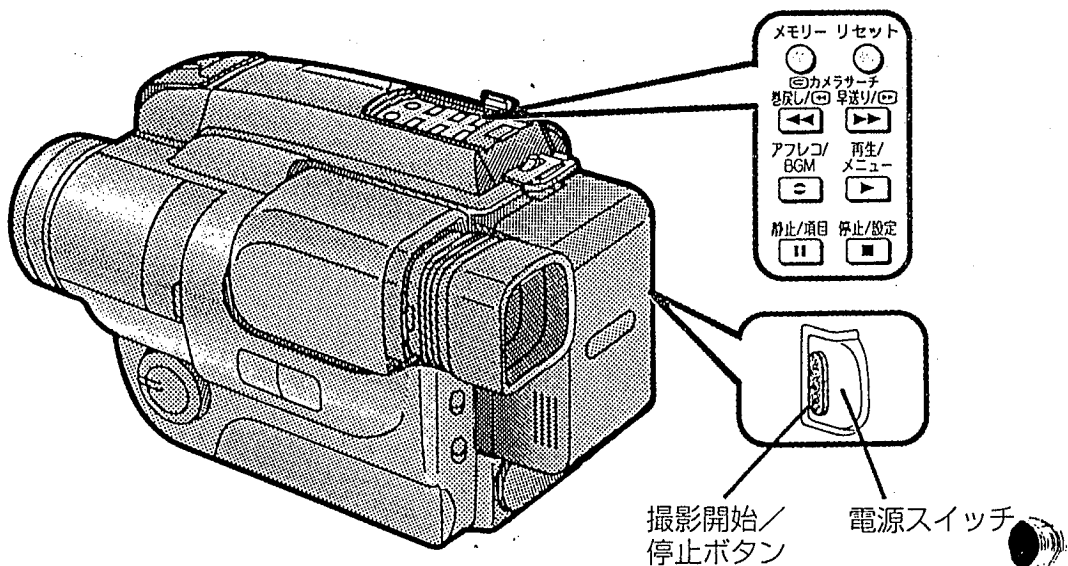
- 本機をゆっくり下に傾けたとき
- 本機をゆっくり持ち歩いているとき
- 本機のグリップベルトを上にして持っているとき

（地面撮り防止機能は、撮影中に働いて、撮影の一時停止になってしまわないように、本機にある程度振動が伝わらないと働きません）

### 撮影ランプについて



撮影ランプ	本機の状態	ページ
点灯	撮影中	17
約3秒間隔で点滅	・撮影の一時停止中 ・カセットなし	17 10
再生ランプと交互に点滅	・バッテリー容量なし ・カセット取り出し中 ・つゆつき	10 24 49
その他の点滅	異常状態	53

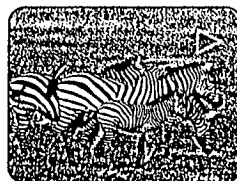


## タイトル/目的

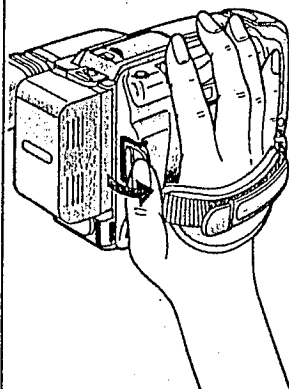
## フインター

## 目次

### その場で見る



1 開けて、  
電源を入れる



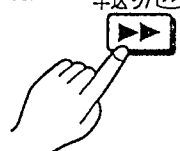
### 見たいところを早くさがす

再生中に操作します。(音声は出ません)

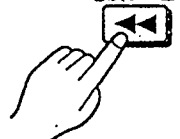
- 1 早送りしてさがす
- 2 巻き戻してさがす



1 押し続け  
見たいところ  
が出たら指を  
離す 早送り/▶▶

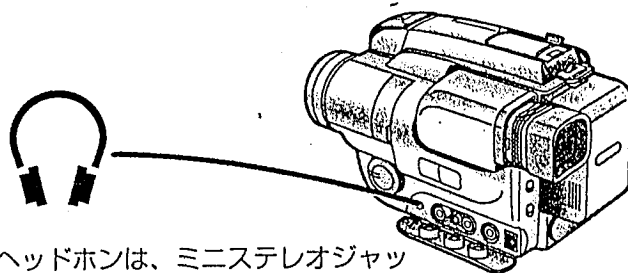


または  
巻き戻し/◀◀



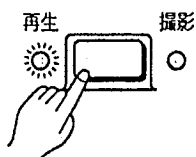
ヘッドホンで音声を聞くことができます  
ヘッドホン端子にヘッドホンをつなぐと、音声を聞くことができます。

BGM 録音をしている場合は、BGM を聞くこともできます。  
(P40)



ヘッドホンは、ミニステレオジャック (M3) のものをお求めください。

**2** 押して、再生ランプを点灯させる

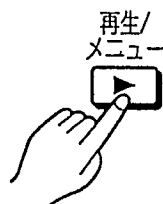


押すごとに再生と撮影が変わります。

**3** 押して、巻き戻す

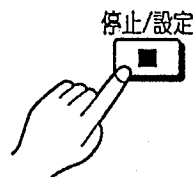


**4** 押す



ファインダーに撮影した画面が出ます。  
テープ終端になると自動的に巻き戻されます。

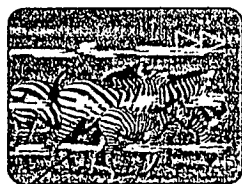
見るのをやめるには  
押す



操作をすると、画面にノイズが出ます。  
これは早送りをしたときの一例です。



標準時



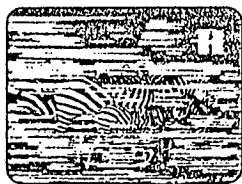
3倍時

ノイズ

静止画を見るには  
静止/項目再生中に押す  
で注意



- 標準時の画面が見づらくなります。
- ノイズが上下にぶれることがあります。



標準時

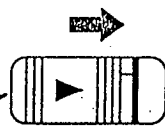
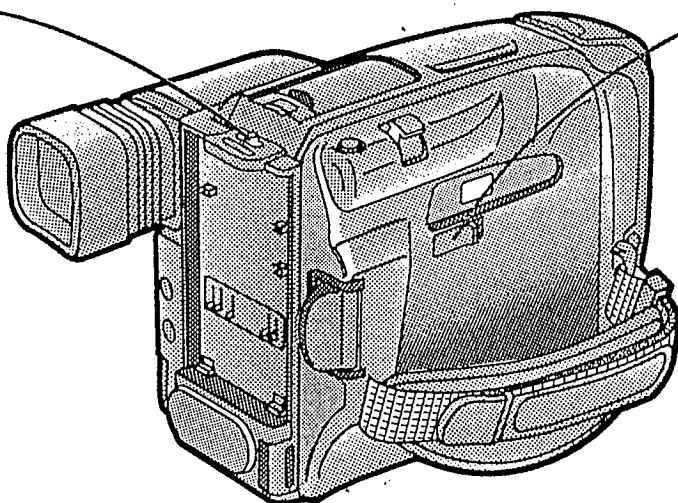


3倍時

ノイズ

→  
バッテリー取外し

バッテリーを手で  
ささえながら、レ  
バーをずらして  
バッテリーを外  
します。



取出し ▲

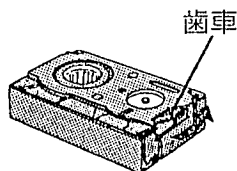
ずらすと、カ  
セットホルダー  
が開きます。

## タイトル／目的

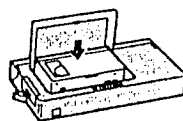
### ビデオで見る

- **SVHS** カセットに VHS 方式で撮影した場合はどちらの方式のビデオでも見られます。(P60)
- 別売のカセットアダプター／VW-TCA7の説明書もよくお読みください。

1 テープにたる  
みがないか確  
かめる (P8)



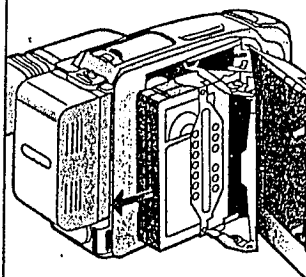
2 カセットを入  
れ、ふたを閉  
める



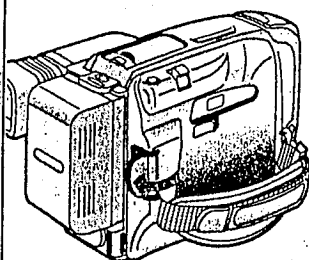
### 使用後は

本機の保管 (P47)

1 カセットを  
出す

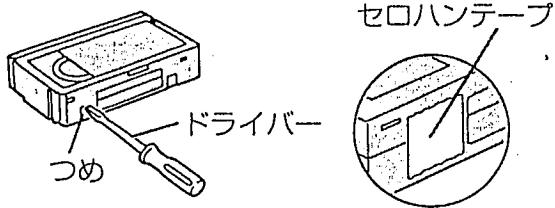


2 電源を切る





誤って撮影内容を消さないために  
カセットの「つめ」を折っておくと、撮影で  
きなくなります。(スライド式のものもあり  
ます) もう一度このカセットに撮影するとき  
は、つめの部分にセロハンテープをはってく  
ださい。(つめの代わりになります)



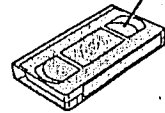
カセットの大きさ  
コンパクトサイズカセットは、カセットアダ  
プターに入れるとフルサイズカセットと同じ  
ようにビデオで見ることができます。

コンパクトサイズ  
カセット



S-VHS または VHS

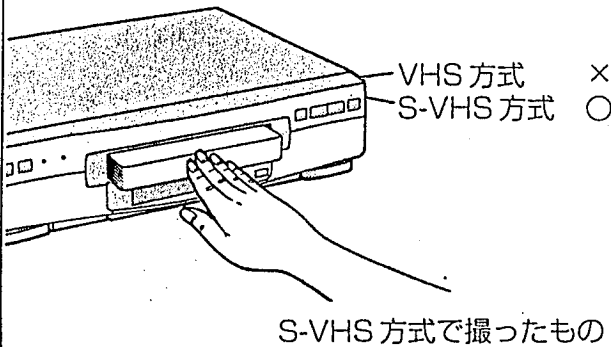
フルサイズ  
カセット



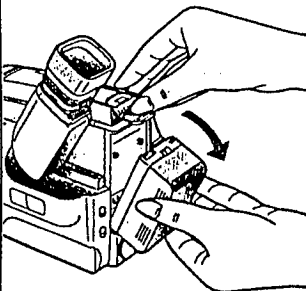
S-VHS または VHS

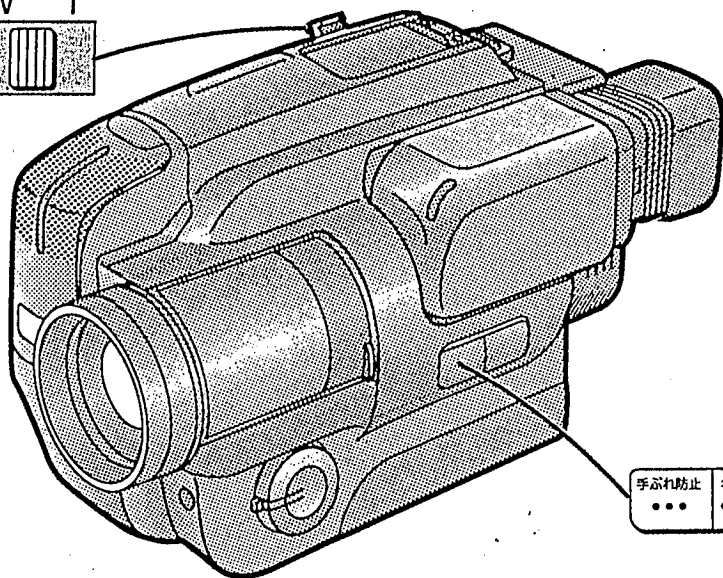
## ご注意／他

### 3 ビデオに入れ、テープを巻き戻し て見る



### 3 バッテリーを 外す





手ぶれ防止 年月日/時刻  
... —

ぶれを少なくして撮る／被写体を大きくまたは広角で撮る

応用

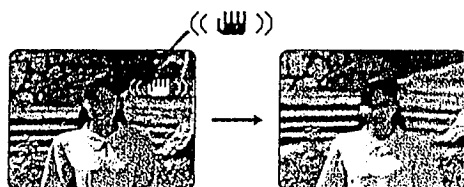
## タイトル／目的

## ファインダー

### ぶれを少なくして撮る (手ぶれ防止)

次のようなときに効果があります。

- ズームを使って、遠くの被写体を大きくして撮るとき
- 動いている被写体に合わせて、本機を動かしながら撮るとき
- 歩きながらや車の中から撮るとき

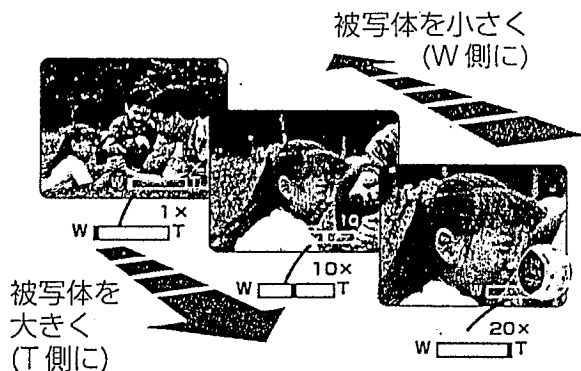


ファインダーに「切」表示ができます。(P10)

「切」

### 被写体を大きくまたは 広角で撮る (ズーム)

遠くの被写体を大きく撮るときなどに効果があります。  
最高20倍まで被写体を大きくして撮ることができます。

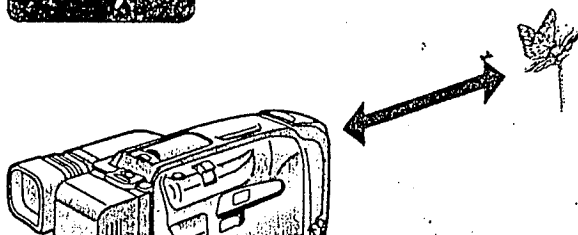


被写体を大きく  
(T側に)

被写体を小さく  
(W側に)

### 近づいて大きく撮る (マクロ)

小さな植物や昆虫、アルバム写真などを大きく撮るときに効果的です。



## 大きく撮った例



W側広角

近くを撮るときや、  
全体を入れて撮るとき

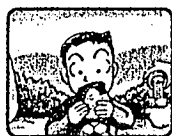


T側望遠

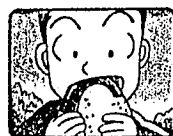
ある部分を拡大したり、遠くに  
あるものを大きく撮るとき



1倍 (通常)



約5倍



約10倍



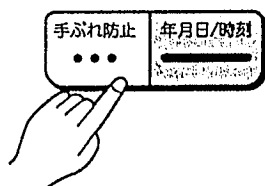
約20倍

手

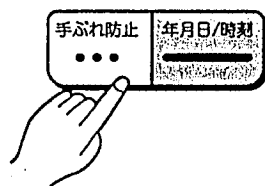
順

ご注意／他

1 押す



解除するには  
もう一度押す



- ぶれが大きい場合は、補正できないことがあります。
- 蛍光灯の下では、画面が明るくなったり暗くなったり、色も変化することがあります。
- 三脚を使用しているときは、手ぶれ防止機能を「切」にすることをおすすめします。

1 T側へ押す



入こくなります。  
(ズームインとい  
います)

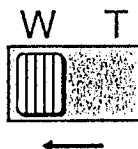
2 W側へ押す



広角になります。  
(ズームアウトとい  
います)

- デジタルズームが働いているときは、画像をデジタル処理しますので、解像度は少し悪くなります。  
(10倍～20倍はデジタルズーム)
- ズーム速度は可変速になっています。  
ズームレバーを強く押すと、ズーム速度が速くなります。

1 画面が変化しないところまでW側にする



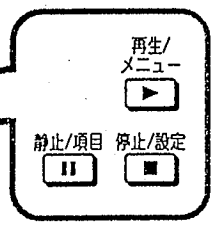
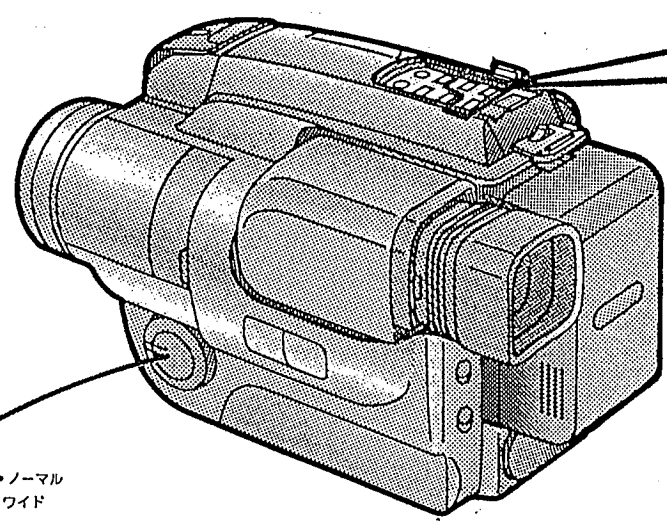
ピントの合う範囲


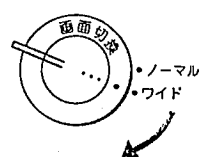

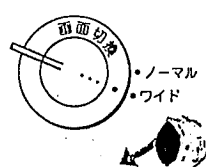
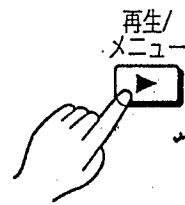
- W側にしてワイドの終端近くにしておくと、被写体との距離が7mm以上でピントが合います。
- T側にして大きくしているときは、1.2m以上でピントが合います。

ぶれを少なくして撮る／被写体を大きくまたは広角で撮る

応用

近づいて大きく撮る

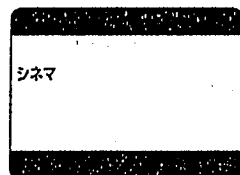


タイトル／目的	イメージ	
<p><b>映画風に撮る</b> (シネマ)</p> <p>通常のテレビで映画のように横長のサイズで見ることができるように、撮ることができます。</p>	 <p>上下に黒い帯が出ます。</p>	<p>1 「ワイド」にする</p> 
<p><b>ワイドテレビ用に撮る</b> (ワイド)</p> <p>ワイドテレビに対応した映像を撮ることができます。</p>	 <p>横方向に縮んだように見えます。</p>	<p>1 「ワイド」にする</p>  <p>4 押す</p>  <p>再生/メニュー</p> <p>メニュー機能を終わります。</p>

## メニュー設定とファインダー表示について

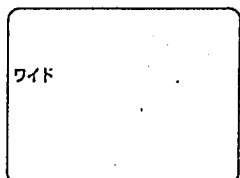
「シネマ」にしたとき

メニュー		
▶ 7作	● 7A	7A
▶ 7B	● 7B	7B
▶ 7C	● 7C	7C
▶ 7D	● 7D	7D
▶ 7E	● 7E	7E
▶ 7F	● 7F	7F
▶ 7G	● 7G	7G
▶ 7H	● 7H	7H
▶ 7I	● 7I	7I
▶ 7J	● 7J	7J
▶ 7K	● 7K	7K
▶ 7L	● 7L	7L
▶ 7M	● 7M	7M
▶ 7N	● 7N	7N
▶ 7O	● 7O	7O
▶ 7P	● 7P	7P
▶ 7Q	● 7Q	7Q
▶ 7R	● 7R	7R
▶ 7S	● 7S	7S
▶ 7T	● 7T	7T
▶ 7U	● 7U	7U
▶ 7V	● 7V	7V
▶ 7W	● 7W	7W
▶ 7X	● 7X	7X
▶ 7Y	● 7Y	7Y
▶ 7Z	● 7Z	7Z



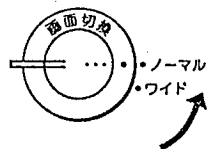
「フル」にしたとき

メニュー		
▶ 7作	● 7A	7A
▶ 7B	● 7B	7B
▶ 7C	● 7C	7C
▶ 7D	● 7D	7D
▶ 7E	● 7E	7E
▶ 7F	● 7F	7F
▶ 7G	● 7G	7G
▶ 7H	● 7H	7H
▶ 7I	● 7I	7I
▶ 7J	● 7J	7J
▶ 7K	● 7K	7K
▶ 7L	● 7L	7L
▶ 7M	● 7M	7M
▶ 7N	● 7N	7N
▶ 7O	● 7O	7O
▶ 7P	● 7P	7P
▶ 7Q	● 7Q	7Q
▶ 7R	● 7R	7R
▶ 7S	● 7S	7S
▶ 7T	● 7T	7T
▶ 7U	● 7U	7U
▶ 7V	● 7V	7V
▶ 7W	● 7W	7W
▶ 7X	● 7X	7X
▶ 7Y	● 7Y	7Y
▶ 7Z	● 7Z	7Z



## ご注意／他

解除するには  
「ノーマル」に戻す

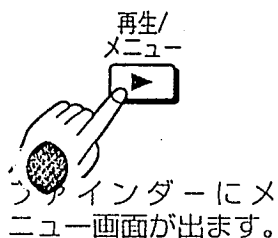


- 通常のテレビで再生すると、以下のようになります。接続は (P39)



上下に黒い帯が出ます。

2 押す



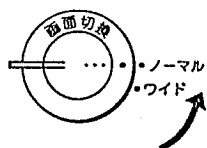
3 押す



- ワイドテレビで再生すると、以下のようになります。接続は (P42)



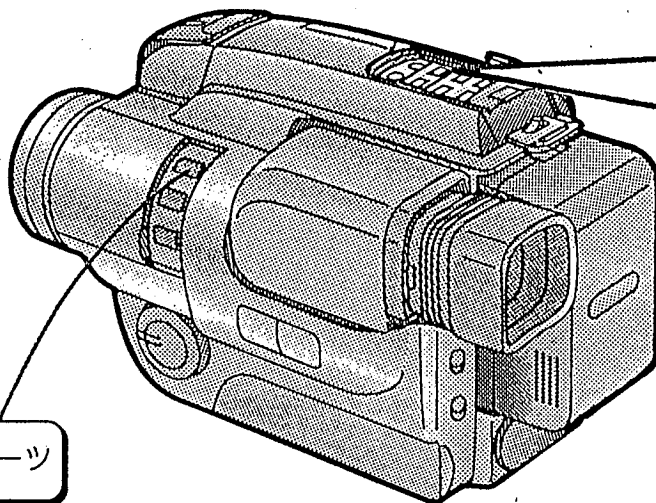
解除するには  
「ノーマル」に戻す



メニュー画面の設定も  
「シネマ」に戻ります。

もう一度ワイドで  
撮るには  
1 の操作から繰り返す

- ファインダーの映像が横方向に縮んだように見えます。通常のテレビで再生しても同じようになります。
- 画面切換スイッチが「ノーマル」のときは、メニュー画面にワイド項目は表示されません。
- スナップ、手ぶれ防止、デジタルズームは働きません。
- テレコンバージョンレンズ（別売）を使って、広角で撮ると、画面の角がかけます。
- メニュー機能で「ワイド」の項目を「フル」に設定すると、ファインダーに「ワイド」表示が出ます。



スポーツ

カメラサーチ  
巻戻し/早送り

スナップ  
ショット

## スナップで撮る

(スナップ)

撮影の一時停止中に操作します。  
5秒間だけ音声と静止画が撮れます。  
旅先の案内版などを撮るときに便利です。

スナップとは：  
早撮りした写真のことです。



1 押す

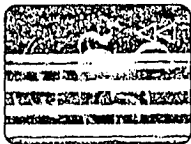
スナップ  
ショット



## つなぎ撮りをする

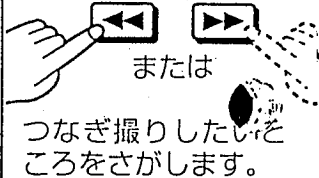
(カメラサーチ)

撮影の一時停止中に操作します。  
つなぎ目をきれいに仕上げるのに効果があり  
ます。



1 1秒以上押し  
続ける

カメラサーチ  
巻戻し/早送り



または  
つなぎ撮りしたいところをさがします。

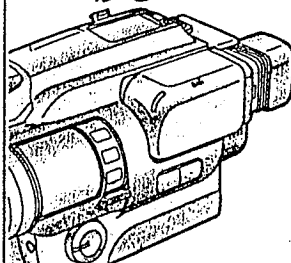
## スポーツ場面を撮る


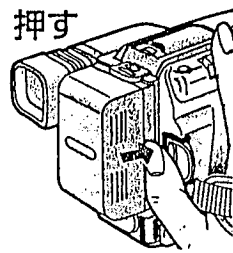
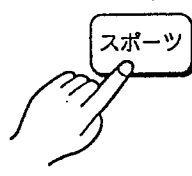




(スポーツ)

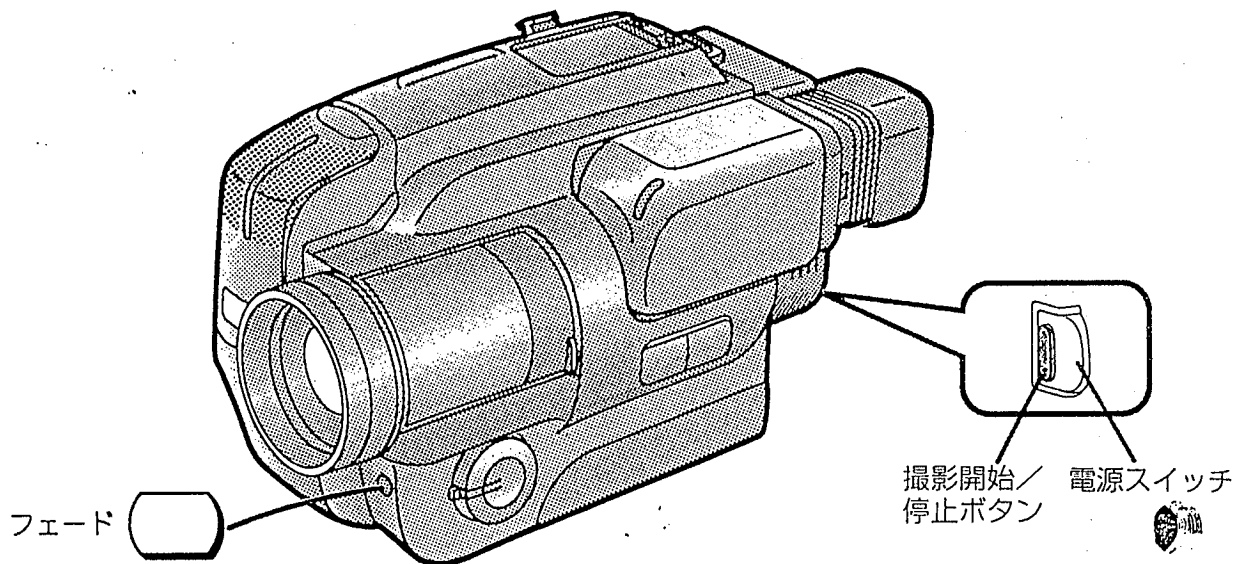
シャッター速度が1/500になり、ほとんどのスポーツ場面でぶれを少なくして撮るのに効果があります。



1 フルオート  
カバーを開ける



順		ご注意／他
		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 撮影中は、ファインダーの画像も静止画となり「スナップ」表示が出ます。</li> <li>• 一度記憶したものを記録するため、通常の撮影と比べると画質は少し悪くなります。</li> </ul>
<p>カメラサーチ 巻戻し/早送り</p>  <p>ボタンから指を離すと、撮影の一時停止状態に戻ります。</p>	<p>2 押す</p>  <p>つなぎ撮りが始まります。</p>	<p>巻戻しボタンを押し続けると (音声は出ません) 巻き戻し時の速度は録画時間によって異なります。 速度は、標準のとき：3倍速 3倍のとき：9倍速</p> <p>早送りボタンを押し続けると 送り速度は通常の再生と同じです。</p>
<p>2 押す</p>  <p>ファインダーに「」表示がでます。</p>	<p>解除するにはもう一度押す</p>  <p>「」表示が消えます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• スポーツモードを「入」、「切」すると、画面の明るさが急激に変化することがあります。</li> <li>• 蛍光灯、水銀灯、ナトリウム灯などでは、画面が明るくなったり、暗くなったりします。</li> <li>• 光量が少ないときは「」表示が点滅します。ハロゲンライトなどで明るくして撮ってください。</li> </ul>



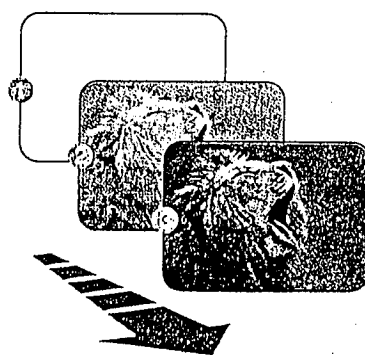
## タイトル／目的

## フェーディング

### 映像と音声を徐々に現して撮る

(フェード・イン)

作品のはじめなどに使います。



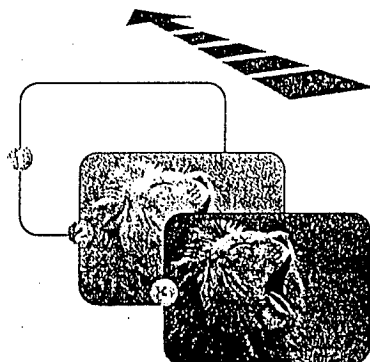
フェードイン

### 映像と音声を徐々に消して撮る

(フェード・アウト)

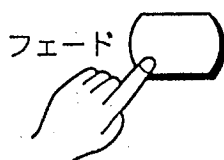
余韻を残して終わるときや、画面を切り換えるときなどに使います。

フェードアウト



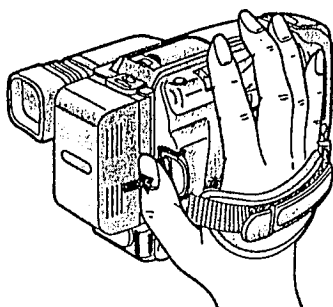


**1** 撮影の一時停止状態  
(●) で押し続ける



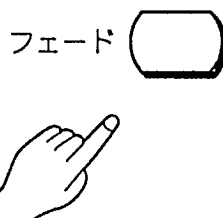
画像が少しずつ消えていきます。(●)

**2** 画像が消えてから  
(●)、押す



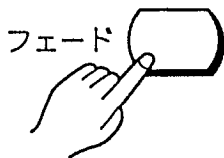
撮影が始まります。

**3** 撮影を始めて約 3 秒  
後、指を離す



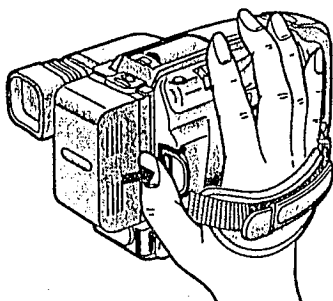
画像が少しずつ現れてきます。  
(● → ● → ●)

● 撮影中、フェードア  
ウトしたいところ  
(●) で押し続ける



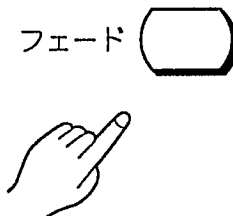
画像が少しずつ消えていき  
ます。(●)

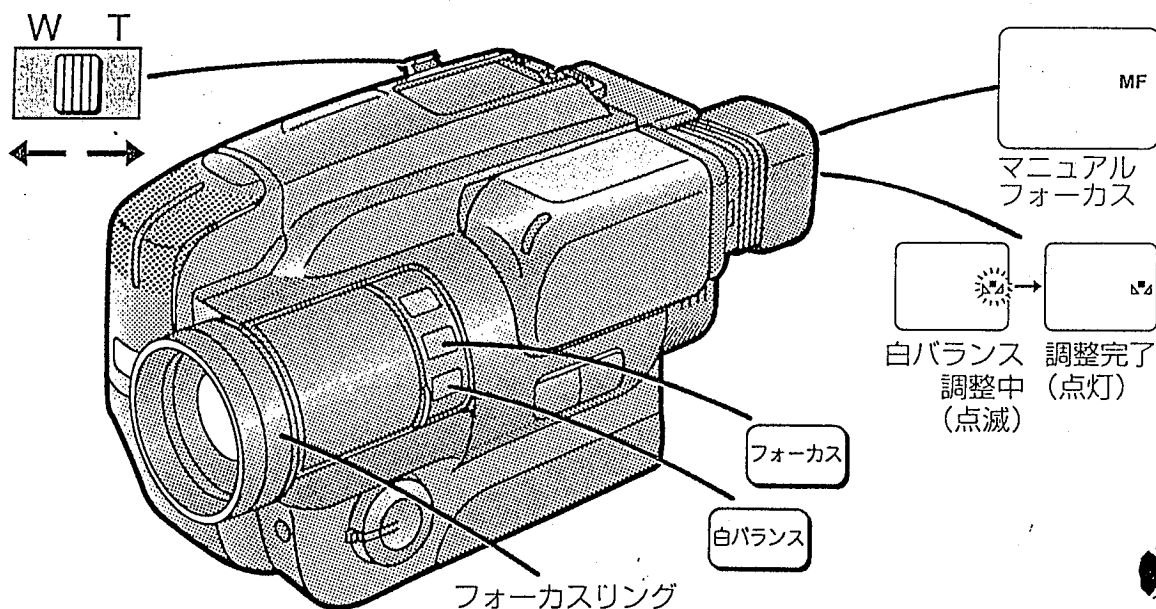
**2** 画像が消えてから  
(●)、押す



撮影の一時停止となります。

**3** 指を離す





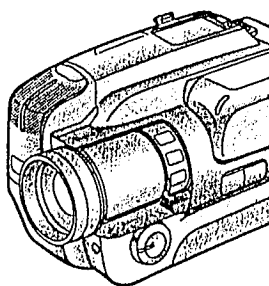
## タイトル／目的

## 手順

**手動でピントを合わせる**  
(マニュアルフォーカス)  
右ページ上のような被写体は、この方法でピントを合わせます。

MFとは：  
マニュアルフォーカス  
Manual Focus (手動ピント) の意味です。

1 フルオートカ  
バーを開ける



2 押す

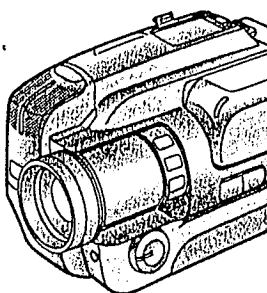


ファインダーに  
「MF」表示が出ます。

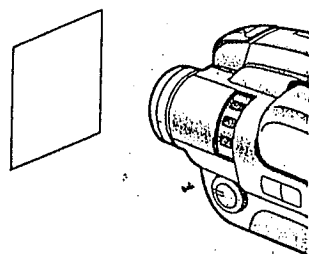
**手動で自然な色合いに  
する**  
(白バランス)

右ページ上のような被写体は、この方法で撮ります。

1 フルオートカ  
バーを開ける



2 白い被写体  
画面いっぱい  
に写す



次のような被写体は、手動でピントを合わせてください。



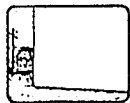
輝いたり、強い光が反射するもの



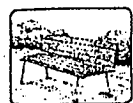
水滴やよごれの付いたガラス越しのもの



遠くと近くに共存するもの



白い壁など明暗差のないもの



斜めのもの



ゴルフスイングなど動きの速い被写体



暗い被写体

次のような被写体は、手動で色合いを合わせてください。



水銀灯・ナトリウムランプ・一部の蛍光灯または光源が複数の場合など



ホテルや結婚式場のライトや劇場のスポットライトなど非常に明るいとき、または光源の色温度（P60）が低いとき

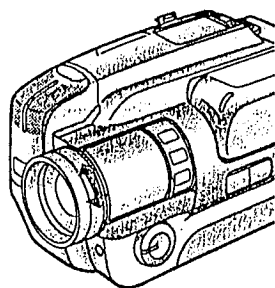


日没・日の出などを撮るとき

別売のND フィルターやコンバージョンレンズを使用しているとき

手動でピントを合わせる／手動で自然な色合いにする

### 3 まわす



ピントを合わせます。

ピントだけを自動に戻すにはもう一度押す



「MF」表示が消えます。

### 合わせるコツ



T 側にして合わせる



W 側にしてもピントはピッタリ

W側にして合わせると、T 側にしたときにピントがぼけることがあります。

### 押し続ける



ファインダーの「」が点滅から点灯に変わるまで押し続けます。

白バランスだけを自動に戻すにはもう一度押す



「」表示が消えます。

- 暗い所では、「手動」で合わないことがあります。このときは「自動」で撮ってください。
- 青空やテレビ画面などを撮影中、瞬時にハロゲンライトなどの低色温度の照明に変わると色合いが悪くなります。
- 白バランスは一度合わせておくと、解除するまで記憶していますが、より正確に合わせるために、その都度合わせ直してください。

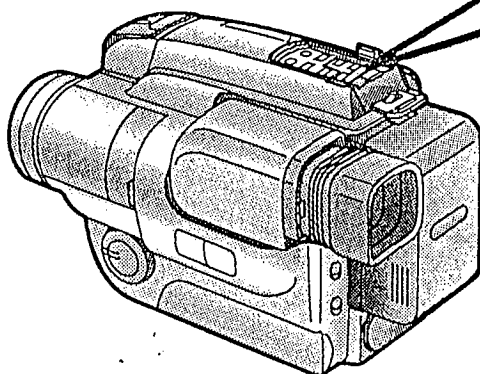
応用

# メニュー機能を使ってできる働き

- メニュー機能とは、下表の5項目をファインダーに表示させて本機をお好みの状態にする方法です。
- テレビと接続すると（P39）、メニュー画面はテレビ画面にも表示できます。

## ご注意

- メニュー表示中は、撮影できません。
- 撮影中、再生中、カメラサーチ中、撮影チェック中はメニュー画面になりません。
- 撮影前にメニュー画面を表示させて、設定内容を確認することをおすすめします。



切り換える項目	切り換える内容	メニュー機能が働く条件
ワイド シネマ ↔ フル	ワ： 通常のテレビで映画風に再生できるように撮れます。 フル： ワイドテレビに対応した画面で撮れます。	撮影の一時停止状態で画面切換スイッチが「ワイド」のとき
ガメンヒョウジ (フルオート状態のとき) Ⅰ → Ⅱ → 切  (マニュアル状態のとき) 入 → 切	Ⅰ： すっきりファインダーになります。 Ⅱ, 入： 機能表示ファインダーになります。 切： うまく撮りサイン、機能、カウンター表示が消されます。	撮影の一時停止状態
サツエイジカン ヒョウジュン ↔ 3倍	ヒョウジュン： 標準で撮れます。 3倍： 3倍で撮れます。	撮影の一時停止状態
テープキリカエ TC30 ↔ TC20	TC30： 30分用カセットを入れたとき選びます。 TC20： 20分用カセットを入れたとき選びます。	撮影の一時停止状態
S-VHS オート ↔ 切	オート： S-VHS方式で撮れます。 切： VHS方式で撮れます。	撮影の一時停止状態でS-VHSカセットを入れたとき



## 通常画面

## メニュー画面

残 9 分 1 5 秒    ▶▶▶▶▶    サツエイ  
ワイド  
8 : 1 5  
1 9 9 4 . 1 0 . 1 0

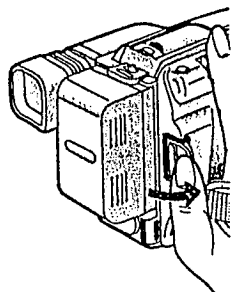
メニュー  
▶ ワイト    ● シマ    フル  
ガメンショウ    ● I    II    切  
サツエイカン    ● ヒョウシユン    3 倍  
テープキリカエ    TC30    ● TC20  
S-VHS    ● オート    切  
戻るときはメニュー



(すっきりファインダー時の表示)

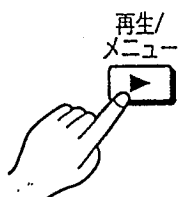
(画面切換スイッチが「ワイド」時の表示)

### 1 開ける



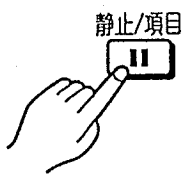
電源が入り、撮影の一時停止状態になります。

### 2 押す



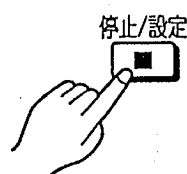
メニュー画面が表示されます。

### 3 押して、選ぶ



押すごとに、▶ が下に移動します。

### 4 押して、切り換える



押すごとに、●が左右に移動します。

戻るには

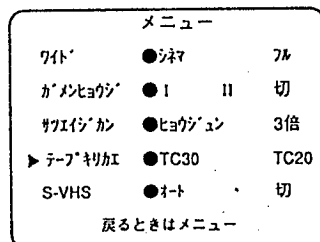
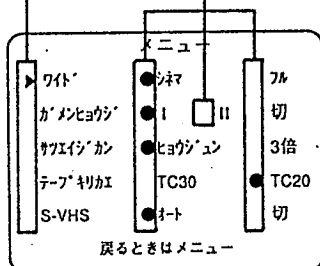


電源を切っても、設定内容は記憶されています。

画面切換スイッチを「ワイド」にしたときで「テープキリカエ」を「TC30」に切り換えた例

手順3の操作で▶が下に移動します。


手順4の操作で●が左右に移動します。

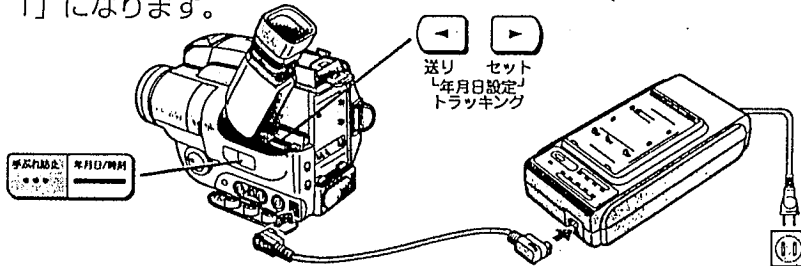


メニュー機能を使ってできる働き

応用

# 内蔵のリチウム電池を充電する

内蔵リチウム電池は、年月日、時刻の記憶用に使います。  
使用中は自動的に充電されますが、約3ヵ月間全く使わないと電池が消耗します。消耗すると電源を入れたときファインダーに「」表示が点滅し、年月日も「1990. 1. 1」になります。



ACアダプターをつないで、電源を入れたまま約4時間充電します。(約3ヵ月間もちます)  
ご注意  
カセットが入っている場合は取り出してください。

## 年月日、時刻を合わせる

ACアダプターを接続して、本機の電源を入れておきます。  
例えば、1994年10月15日12時30分に合わせるには

年月日時刻設定		表示
押し、年月日表示を出す		
年	年が点滅するまで押しつづける 	「1994」にする  
月	押し 	「10」にする  
日	押し 	「15」にする  
時	押し 	「12」にする  
分	押し 	「30」にする  
押し 		時計が働き始めます 

← 年の変わりかた  
1990→1991→...→2089

● セットボタンを押し続けると、早く数値が変わります。

← 時は24時間表示です。

● 途中で間違ったときは、最初からやり直してください。

# 通常のテレビと接続して見る

内蔵のリチウム電池を充電する／年月日、時刻を合わせる

応用

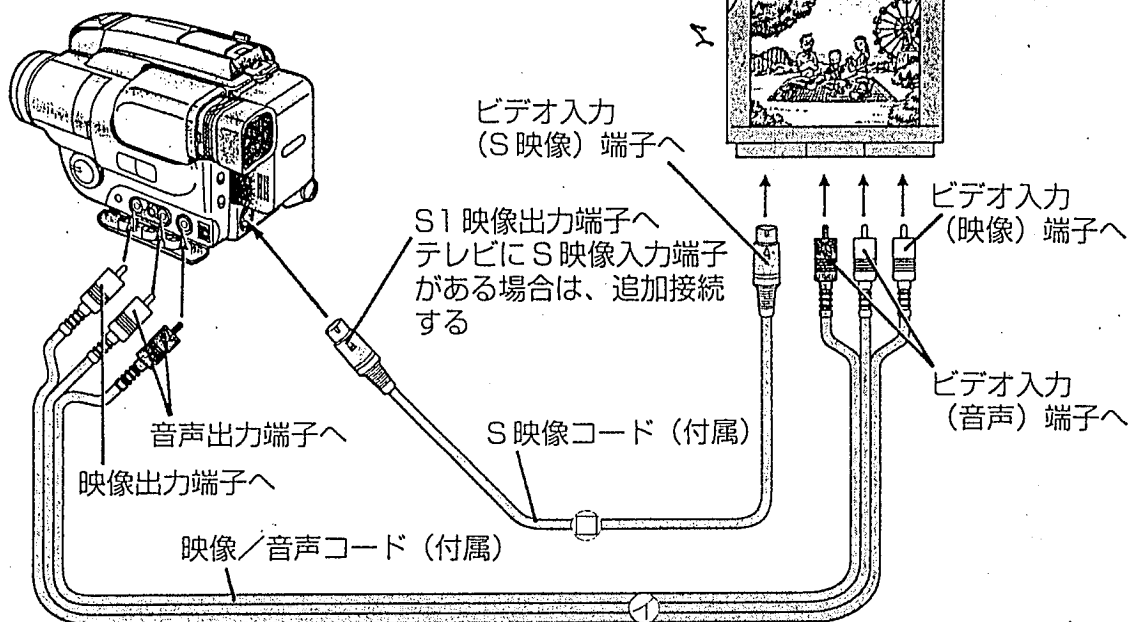
通常のテレビと接続して見る

本機を他の機器と接続するときの注意

- 安全のため、接続時にはテレビやビデオなど接続する機器の電源を「切」にしてください。
- 感電の恐れがありますのでコードやプラグを濡れた手で触らないでください。

- 接続する機器の説明書もよくお読みください。

## <接続>



### ご注意

テレビにビデオ入力 (映像/音声) 端子がない場合、別売のRFアダプターVW-RF7が必要です。  
テレビのビデオ入力 (音声) 端子がモノラルの場合は、音声出力 (左) 端子1本だけの接続となります。

## <操作>

- 1 通常のテレビと接続する (上図参照)
- 2 テレビの主電源を入れる
- 3 テレビの入力切換を「ビデオ」または「S映像」にする  
上図の ① の接続をしている場合は、「ビデオ」にする  
② の接続をしている場合は、「S映像」にする
- 4 本機の再生操作をする。  
(P22)

テレビに映る画像が次のようになる場合は

静止画再生や早送り、巻き戻し再生で画像が上下に揺れたり、流れる場合

- テレビの垂直同期つまみで調整してください。ただし、自動垂直同期調整機能が付いているテレビの場合は、テレビの垂直同期自動/手動切換を手動にして調整してください。

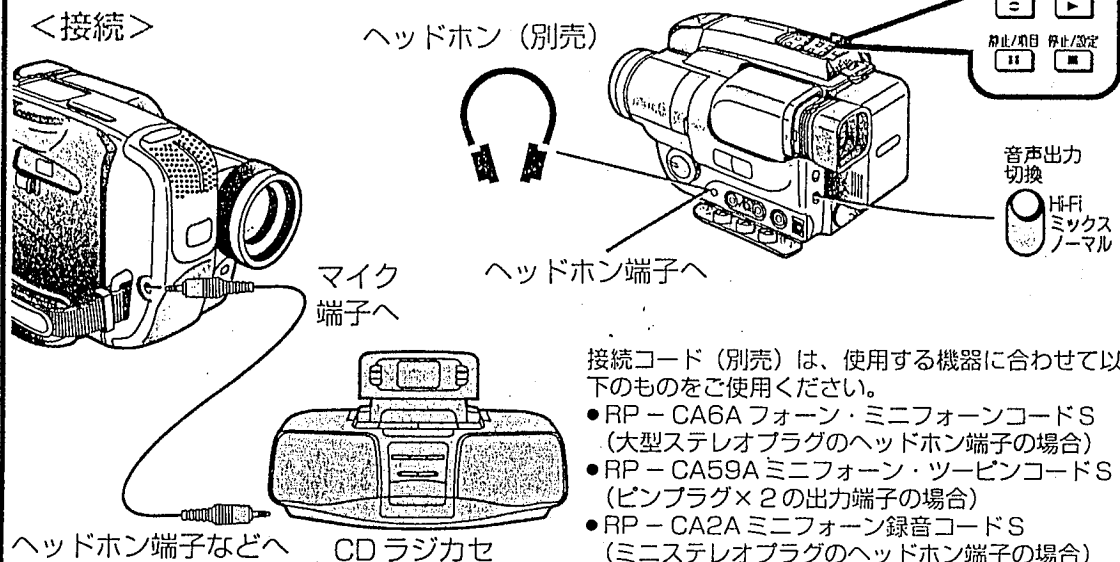
再生画像の色がおかしい場合

- テレビの色合いを調整してください。

# BGM やメッセージを入れた映像を作る

## 1) BGM テープを作ってみましょう (BGM)

<接続>



接続コード (別売) は、使用する機器に合わせて以下のものをご使用ください。

- RP-CA6A フォーン・ミニフォンコード S (大型ステレオプラグのヘッドホン端子の場合)
- RP-CA59A ミニフォン・ツーピンコード S (ピンプラグ×2の出力端子の場合)
- RP-CA2A ミニフォン録音コード S (ミニステレオプラグのヘッドホン端子の場合)

### 1 まずテープに音楽を入れる

例えば運動会を撮る場合は、入場行進曲などを入れておくと効果的です。

- 1 CD ラジカセなどにつなぐ上図参照  
本機のマイクを使う場合は、つなぐ必要はありません。
- 2 カセットを入れる
- 3 電源スイッチを「入」にする
- 4 音楽をかける
- 5 撮影開始/停止ボタンを押す  
このときに録画された映像は、BGM 撮影をすると新しい映像に変わります。

### 2 BGM 撮影をする

入場行進曲の入ったカセットで運動会を撮れば、楽しい作品になります。

- 1 BGM 録音をしたカセットを入れて、テープを巻き戻す (P23)
- 2 撮影の一時停止状態にして、アフレコ/BGM ボタンを押す  
ファインダーに「BGM」が表示されます。
- 3 撮る  
音声切換スイッチをミックスにすると、ヘッドホン (別売) で BGM を聴きながら撮ることもできます。

### BGM (音楽など) を入れるときのご注意

- 必ず、テープの最初から最後まで BGM を入れてください。
- ヘッドホンで音声を確かめながら、音がひずまないように、CD ラジカセなどの音量を調整してください。
- テレビなどを接続すると、ハム音 (ブー音) が発生する場合があります。この場合は、ヘッドホンを使うことをおすすめします。
- 録音時は、「サツエイジカン」を「ヒョウジュン」にすることをおすすめします。(P36)
- BGM 録音時と BGM 撮影時は画面サイズ (フルワイドまたはノーマル) を同じにしてください。(P42)

### BGM 撮影するときのご注意

- 「BGM」機能はカセットを取り出した後、バッテリーを外すと「切」になります。
- BGM 撮影時は、BGM を録音したときの「サツエイジカン」(ヒョウジュンか3倍) に自動的に変わります。
- BGM 撮影では、ハイファイ音声と映像だけが記録されます。
- 「BGM」表示が点滅しているときは、テープ未記録部分です。このとき BGM 撮影を続けると再生画が乱れます。BGM を「切」にして撮ってください。



## 2) 撮ったその場でメッセージを入れてみましょう (アフレコ)

結婚式などで撮って、お祝いの言葉をその場で入れて贈ってあげましょう。

- 1 撮る
- 2 メッセージを入れたいところまで、巻き戻して、静止画にする (P23)
- 3 アフレコ/BGM ボタンを押す  
ファインダーに「アフレコIII」が表示されます。
- 4 静止/項目ボタンを押す  
ファインダーに「アフレコ▷」が表示され、録音が始まります
- 5 本機のマイクに向かって話す

録音を一時停止するときは  
静止/項目ボタンを押す  
録音をやめるときは  
停止/設定ボタンを押す



## 3) 撮ったテープに後でナレーションやBGMを入れてみましょう (アフレコ)

- 1 CD ラジカセなどにつなぐ
- 2 撮影済みのカセットを入れる
- 3 BGMを入れたいところで、静止画にする (P23)
- 4 アフレコ/BGM ボタンを押す  
ファインダーに「アフレコIII」が表示されます。
- 5 音楽をかける
- 6 静止/項目ボタンを押す  
ファインダーに「アフレコ▷」が表示され、BGMが録音されます。



CD ラジカセの代りに外部マイクまたは本機のマイクを使って、ナレーションを入れます。

アフターレコーディング

アフレコ: After-Recording の略で、撮影済みのテープにナレーションやBGMを録音することです。

## できあがったテープの楽しみかた

音声出力切換スイッチによって以下のよう  
に再生音を切り換えることができます。

- Hi-Fi: 撮影のときに録音された音声  
が再生されます。
- ミックス: 撮影のときに録音された音声と  
BGMの両方が再生されます。
- ノーマル: BGMだけが再生されます。

音声出力  
切換



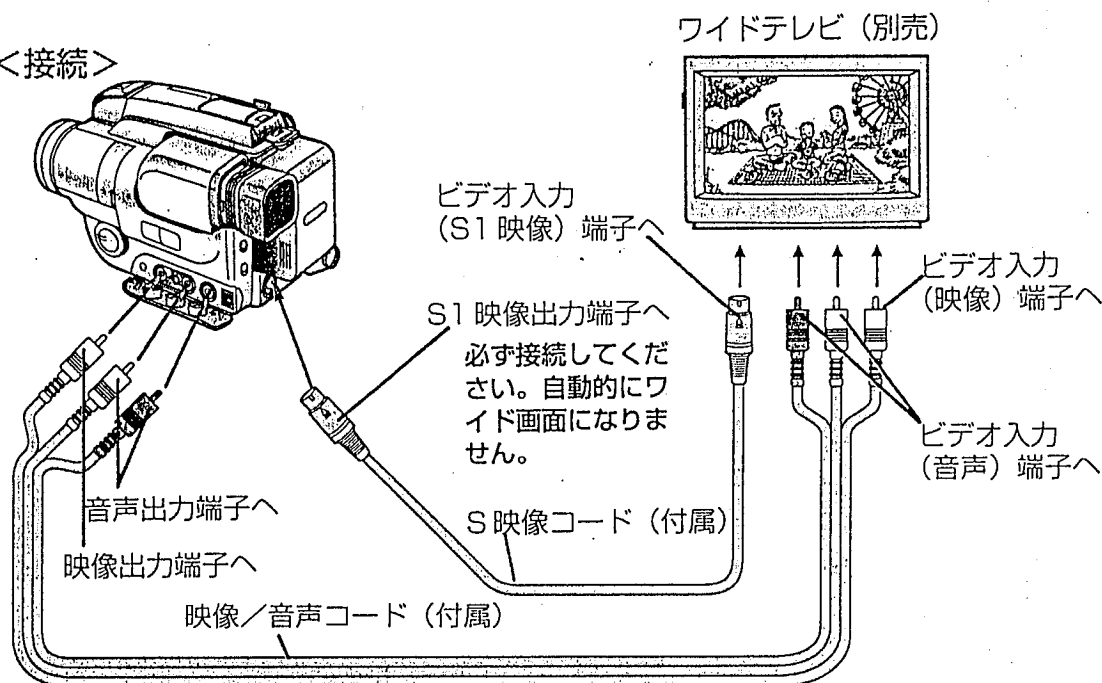
Hi-Fi  
ミックス  
ノーマル

### ご注意

- BGMを入れてないカセットを再生する場合、「Hi-Fi」にしてください。
- 本機には音声の記録用にハイファイ2トラックとノーマル1トラックがあります。撮影で録音される音声はハイファイトラックに(ステレオ)録音され、BGM/アフレコ録音された音声はノーマルトラックに(モノラル)録音されます。
- 通常の撮影では、ハイファイトラックとノーマルトラックに同じ音声で録音されます。
- ノーマルトラック(BGM音声)は、ハイファイトラックの音声より少し音質が劣ります。

# ワイドテレビと接続して見る

## <接続>



## <操作>

### 撮影時

- 1 画面切換スイッチを「ワイド」にする
- 2 メニュー機能で「ワイド」の項目を「フル」にする (P36)
- 3 撮る (P16)  
ファインダーの映像は、横方向に縮んだように見えます。

### 再生時

- 4 ワイドテレビと接続する (上図参照)
- 5 テレビの電源を入れる
- 6 テレビの入力切換を「ビデオ」にする
- 7 本機の再生操作をする (P22)

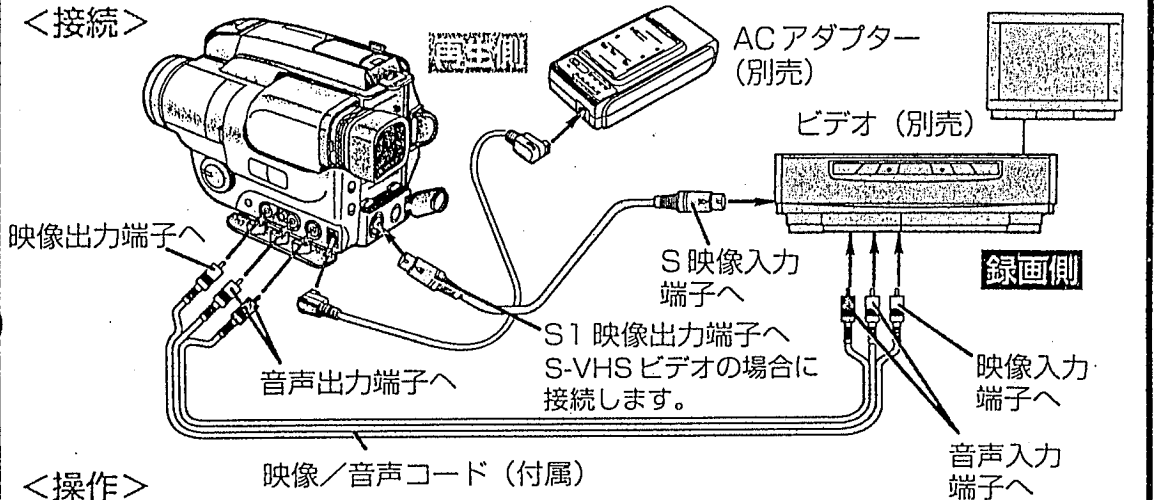
### ご注意

- BGM録音時は「ノーマル」で記録し、BGM撮影時は「フルワイド」で記録したカセットは、S1端子に接続しても自動的にフルワイド画面にはなりません。テレビ側を手動で切り換えて、フルワイド画面にしてください。
- BGM録音時に「フルワイド」で記録し、BGM撮影時は「ノーマル」で記録したカセットをS1端子に接続すると、自動的に横に伸びた画面になります。テレビ側を手動で切り換えて、ノーマルサイズにしてください。

# ビデオレターを作る (コピーする)

撮った作品をビデオで録画すると、ビデオレターが作れます。親せきや知人に贈ってみましょう。映像によるコミュニケーションが広がります。

## <接続>



## <操作>

### 再生側

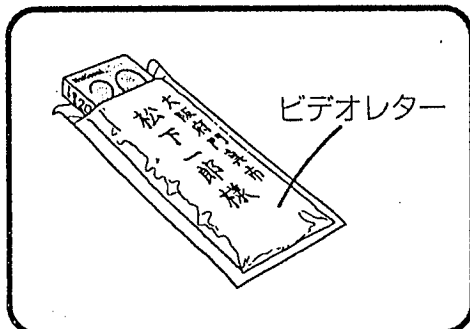
- 2 電源スイッチを「入」にし、電源を入れる
- 4 撮影済みのカセットを入れ、再生ボタンを押す

### ビデオレターの郵送のしかた

カセットは、そのまま封筒に入れたり、包装紙で包んだだけで郵送すると、破損することがあります。

既成のクッションの入った封筒（市販品）をお求めの上、ポリ袋に包んでから、入れてください。

本機はNTSC方式です。外国向けの場合、テレビの放送方式を調べてから郵送しましょう。(P59)



### 録画側

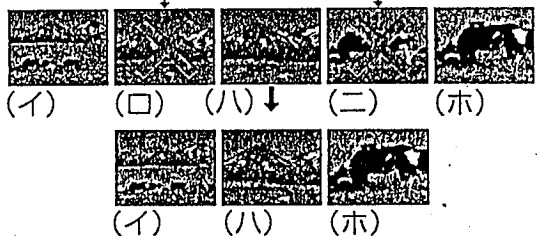
- 1 録画用力セット（つめの折れていないもの）を入れる
- 3 録画ボタンを押して、録画を始める
- 5 一時停止または停止ボタンを押して、録画を終わる

- ビデオの使いかたについてはビデオの説明書をお読みください。
- ビデオに入力切替がある場合は、「外部入力」側にします。
- 贈ってあげる人のビデオがVHS方式の場合VHSカセットを入れます。
- 録画時間は画像の劣化を防ぐため標準をおすすめします。

### 録画時不要な場面をカットし(編集)しない場合は

- ① カットしたいところ(□)で一時停止する  
不要な場面は通過し、録画されずに済みます。
- ② 録画したい場面(ハ)が現れたら録画する
- ③ 操作 ①・②を繰り返して編集します。

### 編集前のテープ カットしたい場面



### 編集後のテープ

## 安全のご注意／故障のご注意

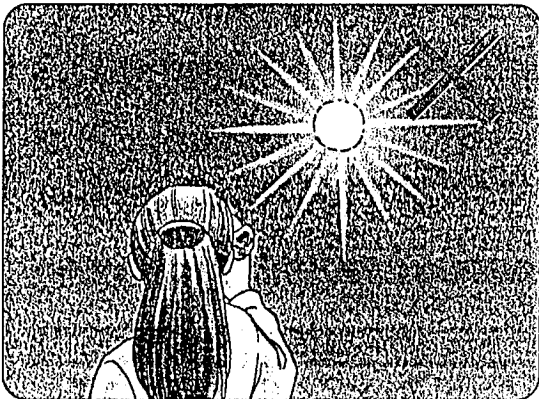
故障や事故または火災などを防ぐため、以下の諸注意をよくお読みの上、必ずお守りください。

### 異常時の処置

万一本機から煙が出ているときや、変な臭いがするなど気づかれた場合は、そのまま使用すると火災になる危険があります。直ちに本体の電源を切り（ACアダプターを接続しているときは、電源コンセントからプラグを抜き）煙が出なくなるのを確かめてから、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。抜くときは、濡れた手でプラグを触らないでください。

### 使いかたに気をつけて！

- レンズを太陽に向けファインダーをのぞかないでください。本機の精密部品（撮像素子）が変質するだけでなく、目を傷める原因となることがあります。



- 自動車を運転中は本機を操作しないでください。運転への注意が散漫となり、事故の原因となります。
- 歩きながら撮るときは思わぬ障害物につまずくなどで、転倒や交通事故誘発の原因となります。足元をよく確かめてください。
- 飛行機内で使うときは、航空会社の指示に従ってください。
- 雷が鳴り出したら使わないでください。

### 分解、加工は絶対にしないで！

- 内部には高電圧のかかっている所があります。手を触れると危険な上、故障の原因となります。絶対に分解、加工はしないでください。



- すき間から異物（燃えやすいもの、金属物や水など）を入れないでください。特に幼児が勝手に触れる所に置かないようにしてください。

### 特殊な使いかたをしないで！

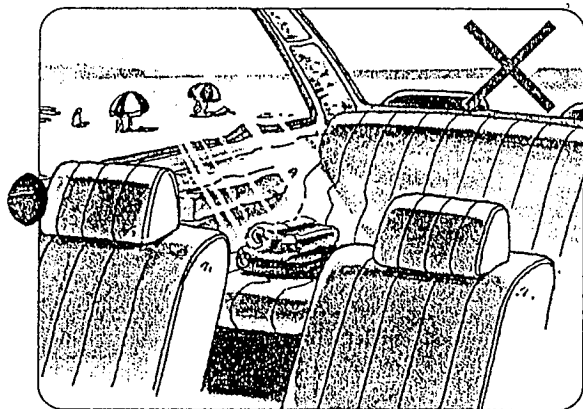
- 溶接時の光など、まぶしくて肉眼では直視できないものを撮る、などの特殊な使い方をしないでください。本機内部の精密部品（撮像素子など）を故障させる原因となることがあります。

### 使用場所のご注意

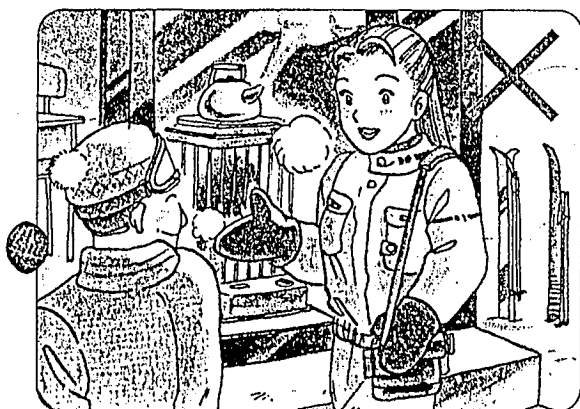
- 雨天や降雪中、海辺などで撮る場合は、本機を濡らさないようにしてください。内部に水が入ると、本機やテープ故障の原因となります。（修理できなくなることもあります）
- 砂ぼこりの多い所（砂浜）では、カセットの出し入れは避けてください。砂ぼこりが本機の中に入ると、本機やテープ故障の原因となります。
- 電波塔や高圧線の近くでは使わないでください。撮影画像や音声が悪くなる原因となります。

## 高温・寒冷地での注意

- 窓を閉め切った自動車内には放置しないでください。特に真夏の場合、異常に温度が上がり本機が変形し、故障の原因となります。



- スキー場など寒い屋外から暖かい屋内に持ち込んだ場合、本機の内部やカセット（テープ）につゆつきが起きます。テープを傷めるだけでなく使用できなくなります。周囲の温度になじんでつゆつきがなくなるまで（通常3～4時間）待ってください。（つゆつきについてはP49）



- 寒い室内を急に暖房したり、エアコンなどの冷風が本機に直接当たる所で使用すると、つゆつきが起きます。移動時は、ビニール袋で密封し、暖かい空気や冷風が直接当たらないようにしてください。

## マイコンの電磁波にご注意

- 本機にはマイコンを使っています。テレビやゲーム機など最近の機器にも使われているものが多くなっています。マイコンが出す電磁波により他の機器に影響をおよぼしたり、本機が影響を受け、画像や音声を乱す場合があります。特に室内で使うときは、お互いに機器を近づけないよう1m以上離してください。
- 本機が影響を受け、正常に動作しない場合は、バッテリーやACアダプターを一度外してからあらためて接続し、電源を入れ直してください。

## 持ち運びでの注意

- 本機を持ち運びするときは、ファインダーを持たないでください。ショルダーベルトを付けている場合は、ショルダーベルトを持ってください。またはグリップベルトを持ってください。
- 本機を落下させたり、ぶつけたりしないでください。故障の原因となります。
- 引っ越しなどで本機を輸送する場合は、カセットを出し、バッテリーも外してから、お買い上げいただいたときのパッキングケースに入れてください。ない場合は、傷が付かないように毛布などに包んでください。

必ずお読みください

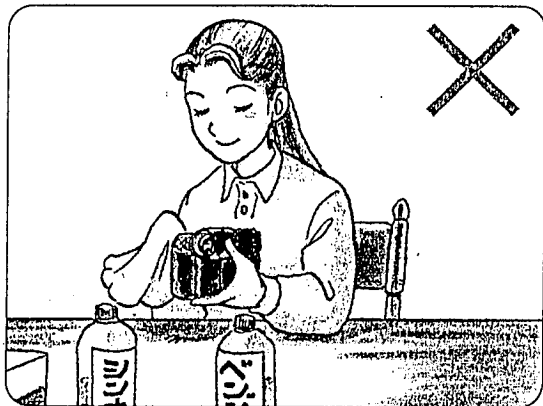
安全のご注意／故障のご注意

諸注意／その他

## お手入れのご注意

### 本機は

- 柔らかい乾いた布でほこりをふいてください。よごれがひどいときは、中性洗剤を水でうすめ、布をひたし、よく絞ってよごれをふき乾いた布で仕上げてください。
- 本機を海辺で使った場合は、潮風（塩分を含んでいる）に当たっています。また海水など気が付かないうちにかかっている場合があります。真水で固く絞った布でふき、その後乾いた布でふいてください。
- 本機の表面にはプラスチックを使っています。ベンジンやシンナーなどの溶剤でふくと変質したり、塗料がはげることがありますので使わないでください。
- 化学ぞうきんを使う際は、その注意書に従ってください。

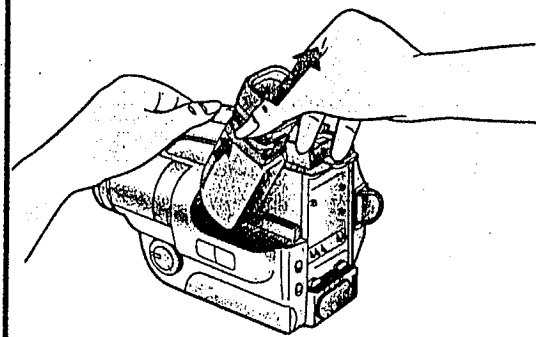


### レンズやファインダーは

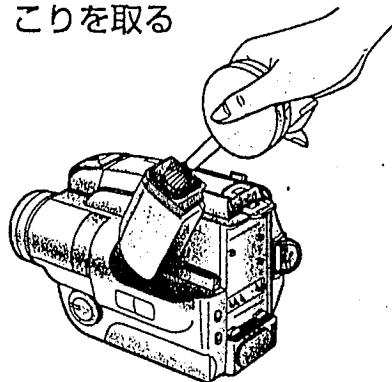
レンズやファインダーがよごれているときは、付属のレンズクリーナーでふいてください。ほこりが付いているときは、ブローブラシ（カメラ店で販売）で吹きはらってください。

### ファインダーの清掃

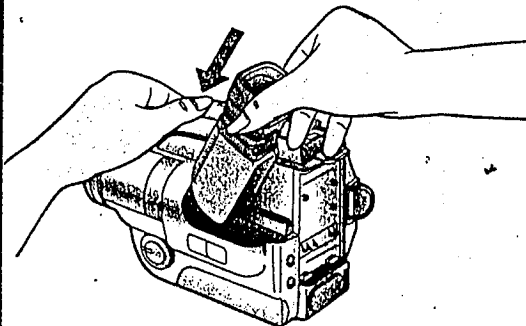
- 1 左右のつまみを押さえながら、矢印の方向に引き出す



- 2 カメラのブローブラシでほこりを取る



- 3 元どおりアイキャップを付ける



必ずお読みください

お手入れのご注意／保管のご注意

諸注意／その他

## 保管の注意

### 本機は

- カセットを出し、バッテリーを外した後に、涼しくて湿気がなく、なるべく温度が一定の所に保管してください。(推奨温度：15℃～25℃、推奨湿度40%～60%です。人間が快適と思う所とほぼ同じです)
- バッテリーを付けたまま保管すると、微小電流が流れ、バッテリーの電圧値が下がり(過放電といえます)、バッテリーの寿命を短くする原因となります。
- 別売のハードケースをお求めになっている場合は、ケースに入れて保管してください。ハードケースがない場合は、ほこりが付かないように柔らかい布などで包んでください。

■ 次のような所には置かないでください。故障の原因となります。

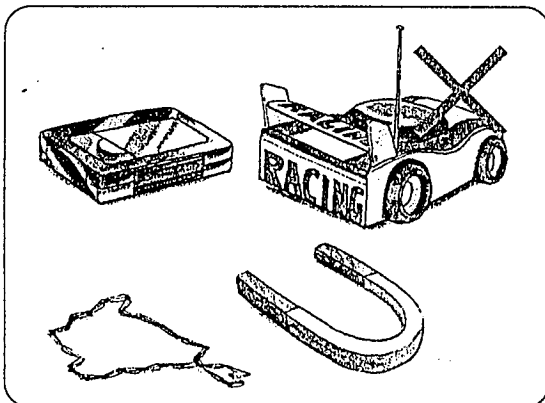
- 熱器具に近い所。
- 湿気やほこりの多い所。(本機の内部やレンズにカビが発生する場合があります)
- 油煙や湯気が当たる所。
- 殺虫剤や揮発性溶剤などがかかる所。
- 直射日光の当たる所。
- 不安定な台の上。
- ゴムやビニール製品などと接触する所。
- 幼児の手が届く所。

### バッテリーは

- 保管するときは、なるべく周囲の温度が15℃～25℃ぐらいの涼しい所を選んでください。
- 極端に温度が低い(0℃以下)と内部の化学物質が凍結して、バッテリーの寿命を短くする原因となります。
- 温度の高い所や湿度の高い所、油煙の多い所に保管しないでください。端子が錆びたりして故障の原因となります。(推奨湿度：40%～60%です)
- 直射日光の当たる所や自動車のダッシュボードなど、高温になる所には置かないでください。寿命が短くなります。
- バッテリーの端子に金属物(ネックレスなど)が触れないようにしてください。端子間がショート(短絡)すると、やけどをするほど熱くなり危険です。

### カセットは

- テープは始端(巻き始め)まで巻き戻して保管してください。テープを途中で止めた状態で一年以上(保管状態により異なります)置いておくとテープがたるみます。必ず始端まで確実に巻き戻してください。
- 磁気による記録の保存寿命は、長いといっても保存状態や環境に大きく左右されます。なるべく温度：15℃～25℃、湿度：40%～60%の所に保管してください。風通しのよいことも大切です。湿度が高いと、テープにカビが発生することがあります。
- ケースに入れて保管してください。撮影(録画)や再生が終わった後に、ケースに入れずにしてしまうと、ほこりや直射日光(紫外線)、湿気などでテープを傷めます。特に、ほこりには硬い鉱物質の粒子も混じっています。テープに付着すると、本機やヘッドを傷めてしまいます。必ずケースに入れる習慣を付けてください。
- カセットは立てて保管してください。横積にすると重みでカセットがひずんだり、テープの上下端が変形する場合があります。
- 強い磁気を近づけないでください。テープ面には微少な磁石が沢山並んで信号を記録しています。磁石を使った器具(磁気ネックレスやおもちゃなど)は、思ったより磁気が強く大切な撮影内容を消したり、ノイズを増やす原因となります。



- 一年に一度は巻き直しをしてください。テープを一年以上巻いたままにしておくと、温度や湿度による膨張、収縮などでゆがみが起きることがあります。またテープどうしがくっついてしまうことがあります。一年に一度はテープの始端から終端まで早送りや巻き戻しをして、テープに新鮮な空気を触れさせてください。

必ずお読みください

お手入れの注意／保管の注意

諸注意／その他

## ヘッドよこれのご注意

本機は、高度の技術と精密部品で設計されています。内部のヘッド（テープが密着する部分）がよごれたり、摩耗したりすると撮影画像が損なわれ、再生時にノイズの多い画像となります。



### ヘッドよこれが起こる原因は

- 空気中のほこり。
- 高温、多湿な環境。（特に梅雨期など）
- テープの傷。
- 長時間の使用。
- 上記のような原因により徐々にヘッドがよごれます。

### ヘッドよこれが起こると

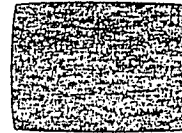
ヘッドよごれに気付かずに撮ると、再生したときに画像が上下にぶれていたり、画像全体にノイズが多くなっています。よごれがひどくなると、撮影能力が低下し、最悪の場合は正常に撮れなくなります。

### ヘッドよこれの見分けかたと処置のしかたは

- 撮影や再生をすると、ファインダーに「ヘッドよごれ」が点滅し、「ヘッドをクリーニングしてください」の文章が5秒間表示されます。
- 別売のクリーニングテープ／NV-TCL20Pをお求めの上、約15秒間撮影か再生の操作をしてください。ヘッドよごれが取れます。（クリーニングテープに付属の説明書もよくお読みください）

### 点検のご注意

- 美しい画面でご覧いただくために、使用環境（温度、湿度、ほこり）などによって異なりますが、およそ使用1,000時間を目安に清掃、ヘッドなどの摩耗部品を交換されることをおすすめします。



末期状態

- ヘッドはテープと接触しているため摩耗します。摩耗するとクリーニングしても鮮明な画像になりません。このような場合はヘッドの交換が必要です。（ヘッドや部品の交換、点検、掃除などお買い上げの販売店にご相談ください。なお費用についてもそのときにお確かめください）

必ずお読みください

ヘッドよこれのご注意／つゆつきのご注意

諸注意／その他



## つゆつきのご注意

二度とない撮影のチャンスも本機やカセット（テープ）につゆつきが起こっていると撮影できません。できるだけつゆつきを起こさない注意と、起こったときの注意を正しく守ってください。

### つゆつきとは

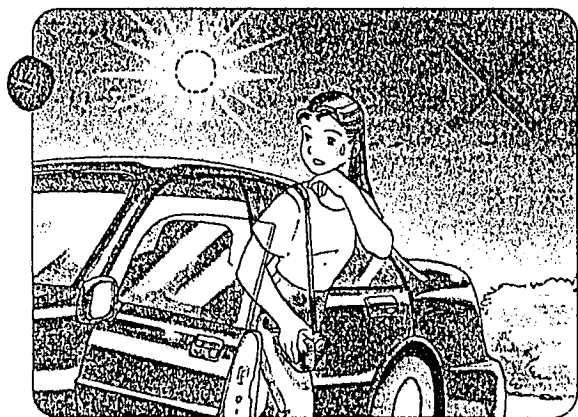
夏に冷蔵庫から出したビンなどに、しばらくすると水滴が付きます。このような状態を「つゆつき」といいます。



### つゆつきが起こる原因は

下記のように温度差、湿度差があると起こります。

- 寒い所から急に暖かい所に移動させたとき。スキー場のゲレンデからロッジに入ったときやクーラーのきいた車から炎天下に出したときなど。



- 暖房で湯気や湿度がたちこめている所に置いてあったときなど。  
本機の内部やカセットテープに水滴が付きます。

### つゆつきを起こりにくくするには

本機を温度差の激しい所（寒い所から暖かい所）へ持ち込むとき（特にスキー場のゲレンデからロッジに入る時など）は、ビニール袋に入れ、空気が入らないように密封してください。

### つゆつきが起こったときの見わけかたと処置のしかた

本機の電源を入れると、ファインダーにつゆつきマークが点滅し、「つゆがつかしました」の文章が表示されます。15秒経過すると、自動的に電源が切れます。

次の処置をしてください

- 1 カセットを出す  
その他の機能は動きません。つゆつきの状態によっては、カセットが出せない場合があります。この場合は、2～3時間待ってから出してください。
- 2 カセットホルダーを開けたまま、2～3時間待つ  
時間は、つゆつきの状態や周囲の温度により異なります。
- 3 2～3時間後、電源を入れて、つゆつき表示が消えているかどうかを確かめる  
消えていても念のために1時間ほど待ってから使ってください。

### レンズが曇っているときの処置のしかた

電源スイッチを「切」にし、1時間ほどそのままにしておいてください。周囲の温度になじむと曇りが自然に取れます。

### つゆつきになる前にもご注意ください

- スキー場のゲレンデとロッジの出入りなどでは、つゆつきの初期段階です。通常、つゆつきは徐々に進行しますので、つゆつきが始まってから10～15分間は、本機のファインダーにもつゆつき表示が出ない場合があります。
- 特に温度が低い寒冷地では、つゆが凍結し霜になることもあります。このような場合は、状態によって異なりますが、霜が溶けてつゆになるまでさらに2～3時間ほどかかります。

必ずお読みください

へッドよごれのご注意／つゆつきのご注意

諸注意／その他

## バッテリーの上手な使いかた

屋外撮影など、移動して本機を使う場合は、バッテリーを電源として使用します。

以下は、本機に使用するバッテリーの特性を述べています。よくお読みの上、バッテリーを上手に使ってください。

### バッテリーの特性について

電池は内部の化学反応で電気エネルギーを発生させています。この化学反応は、温度や湿度の影響を受けやすく、温度が高くなる、または低くなるほど影響が大きくなります。使用できる時間も短くなります。

#### 1) 本機に使用するバッテリーの特性とは

##### ■自己放電特性

本機に使用するバッテリーは、ニカド蓄電池です。この電池は、充電して使わずに放置しておくと、自然に容量がなくなります。(自己放電といいます) 自己放電の量は、1ヵ月で約20%、2ヵ月で約60%になり、長期間保存しておくと容量はなくなります。使用する前日に充電することが、このバッテリーの特性を生かすことになります。

##### ■メモリー効果特性

バッテリーの容量が残っている状態で追加充電を繰り返していると、フル充電をしても、実際に使える容量は低下してきます。残っているバッテリーの容量を完全に使い切ってからフル充電をすることが、このバッテリーの特性を生かすことになります。

ACアダプター/VW-AS5はバッテリーの容量を空にしてから充電する便利なリフレッシュ機能が付いています。

#### 2) 次の方法で正しく充電する

2回目からは、下記のリフレッシュ機能を使って充電することをおすすめします。バッテリーを上手に使うコツです。

- なるべく周囲の温度は10℃～30℃の部屋で充電してください。
- バッテリー容量を空にしてから充電が始まりますので通常の充電より余分に時間がかかります。

- 1 バッテリーをACアダプターに付ける
- 2 ACアダプターの電源プラグをコンセントに差し込む
- 3 リフレッシュランプが点滅または点灯するまでリフレッシュボタンを押す(約1秒間) バッテリー容量を空にした後、充電ランプが点滅し、充電が始まります。

#### 充電完了時間の目安

バッテリー品番(別売)	通常充電の場合	リフレッシュ充電の場合
VW-VBS20	約110分	約11～15時間

#### ご注意

- 充電ランプが4つすべて点灯しても、1～2時間そのままにしておくことをおすすめします。
- 充電時間や使用時間が極端に短い場合は、バッテリーの寿命です。

#### 3) 出かけるときは余分のバッテリーを準備する

撮影したい時間の3～4倍のバッテリーを準備してください。

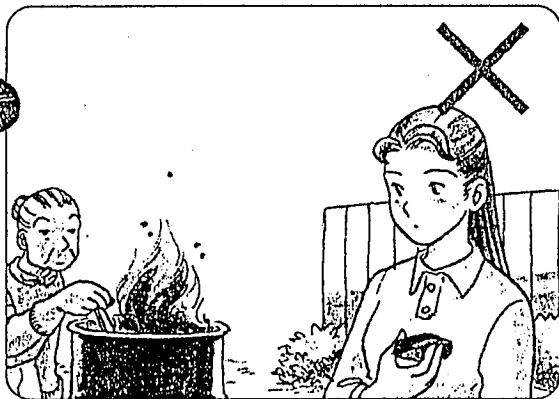
- スキー場などの寒冷地ではより短くなります。
- 旅行をされるときは、現地でバッテリーを充電できるようにACアダプターも忘れずに準備してください。海外で使う場合は、変換プラグも必要です。(P58)

#### 4) こまめに節電する

同じ場面を連続して撮ることは少ないものです。撮影を中断して次の撮影場所へ移動する場合は、こまめに電源を切ってください。

#### ● 不要（寿命になったなど）バッテリーの処理のしかた

- 火中などへ投入しないでください。破裂する恐れがあり危険です。



- ニカド電池の材料であるニッケルとカドミウムは大変貴重な資源です。かけがえのない地球の資源と環境を守るため使い終わったらニカド電池のリサイクルにご協力ください。お手数ですがリサイクル協力店をお持ちください。

- ニカド電池リサイクルマークです。



Ni-Cd

必ずお読みください

バッテリーの上手な使いかた

諸注意／その他

# 故障？と思ったら

次表に従って点検しても直らないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

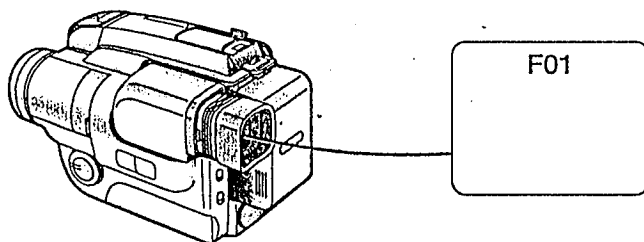
	こんなときは	ここをお確かめください	ページ
電源	電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● バッテリーやACアダプターが正しく接続されていない。</li> <li>● 撮影の一時停止状態が5分以上続いた。</li> </ul>	6, 13 17
	電源が入ってもすぐ切れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>● バッテリーが消耗している。</li> <li>● つゆつきになっている。</li> </ul>	10 49
	バッテリーの消耗が早い	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 十分に充電されていない。</li> <li>● 低い温度のところで使っている。</li> <li>● バッテリーが寿命になっている。</li> </ul>	50 50 50
撮影	カセットを入れて撮影しようと思ってもできない	● カセットの“つめ”が折れている。 (つめの部分にセロハンテープをはると再び撮影できます)	25
	撮影開始／停止ボタンを押しても撮影が始まらない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 再生ランプが点灯している。</li> <li>● カセットの“つめ”が折れている。</li> <li>● つゆつきになっている。</li> <li>● メニューが表示されている。</li> </ul>	23 25 49 36
	撮影中にファインダーの表示が消えて、撮影の一時停止状態になる	地面撮り防止機能が働いています。 地面方向の被写体を撮る場合は、地面撮りスイッチを「切」にしてください。	20
	ファインダーに機能表示が出ない	メニュー機能の「ガメンヒョウジ」の項目が「I」または「切」になっている。	10
	ファインダー内の表示や画像がはっきりしない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 視度、明るさ調整が合っていない。</li> <li>● ファインダーにごみやほこりが付いている。</li> </ul>	8 46
	自動でピントが合わない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ピントが手動になっている。</li> <li>● 被写体が中央からずれている。</li> <li>● 自動では合わない被写体を撮影している。</li> </ul>	34 19 35
	年月日が「1990.1.1」になり「Ⓜ」が点滅している	内蔵のリチウム電池が消耗している。	38
	記憶された年月日、時刻表示が消えている	年月日／時刻ボタンを押し、無表示にしている。	18
	再生／メニューボタンを押しても再生されない	撮影の一時停止になっている。 (再生ランプが点灯していない)	22
再生	再生するとテレビ画面に白い線が出る	トラッキングがずれている。	55
	静止画再生にすると、テレビ画面にノイズが出る	故障ではありません。	23
	テレビに再生画像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● テレビとの接続が正しくない。</li> <li>● テレビがビデオ専用チャンネルになっていない。ビデオ専用チャンネルにする。</li> </ul>	39 —

故障？と思ったら

諸注意／その他

	こんなときは	ここをお確かめください	ページ
再生 (つづき)	色が正しくない	テレビの色調整が十分でない。	39
	テレビの再生画像がカラーにならない	<ul style="list-style-type: none"> <li>•トラッキングがずれている。</li> <li>•ヘッドがよごれている。</li> <li>•ヘッドが摩耗している。</li> <li>•テープが古くなっている。</li> </ul>	55 48 48 —
	再生が乱れる	•S-VHS 方式で撮影したものを VHS 方式のビデオで再生している。	12 24
その他	カセットの取り出しができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>•電源が供給されていない。</li> </ul>	6, 13
		•カセット取出しレバーを正しくずらしていない。	8
	カセット取出しレバーを正しくずらしてもカセットが取り出せない	•誤って撮影開始/停止ボタンを押し、テープを走行させている。	17
	テープの早送り、巻き戻し中に停止した	•メモリー機能が働いている。	60
	カセット取出しレバー以外のボタンが働かない	•つゆつきになっている。	49

本機は異常の状態を知らせる自己診断機能を持っています。  
ファインダーに以下の表示 (サービス番号) が出たときは、下表を参考にご対応ください。



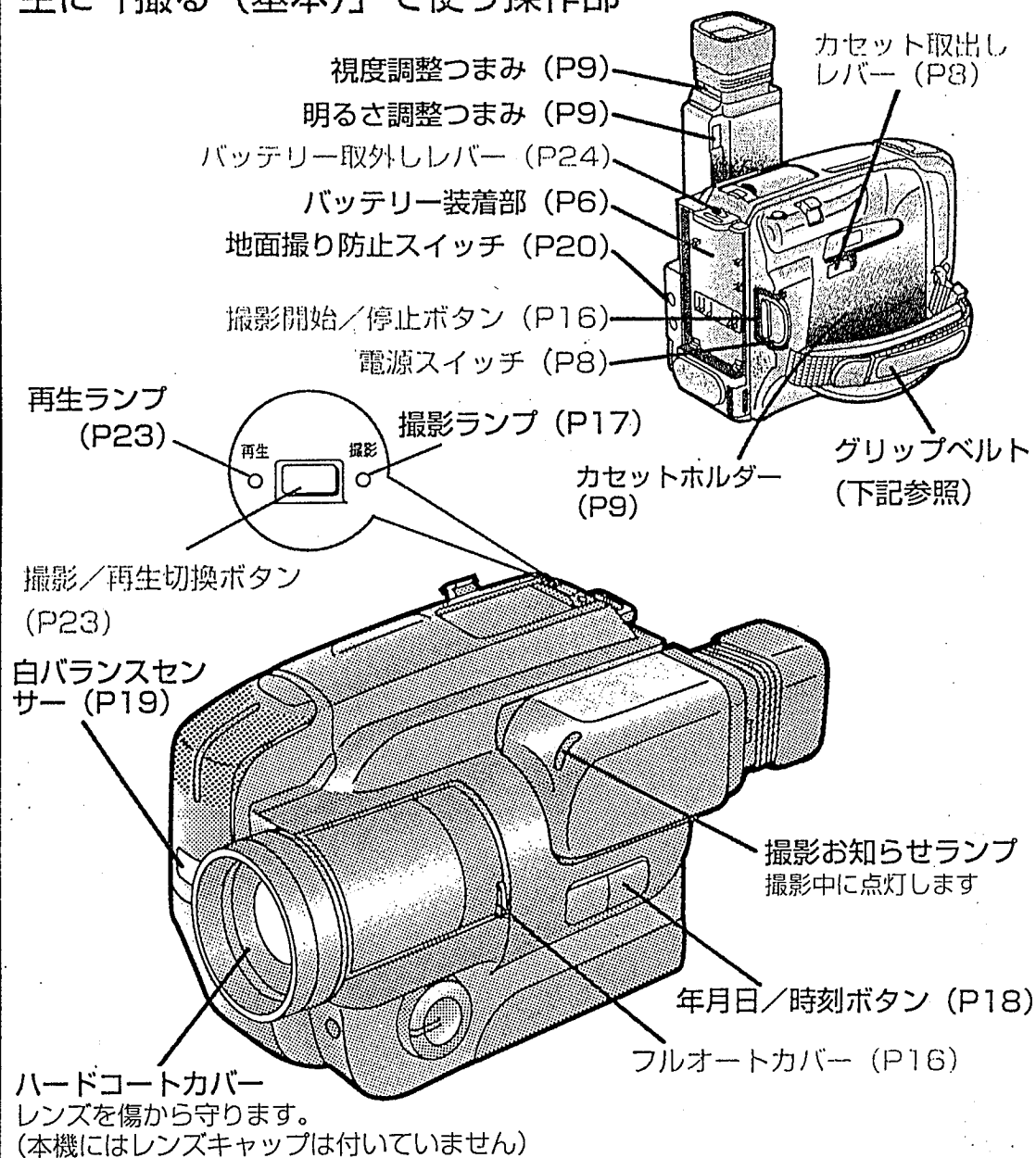
異常表示	本機の状態	対応のしかた
U 10	つゆつきが起こっています。	表示が消えるまで待つてください。(P 49)
U 11	ヘッドがよごれています。	クリーニングテープをお使いください。(P 48)
F 01	異常と思われます。 (F以降の数字は本機の状態によって変わります)	修理を依頼するときに、ファインダーの表示 (サービス番号) をお知らせください。 (例えばF01と出ている場合は「F01」とお知らせください)
F 02		
F 03		
F 04		
F 05		
F 51		
F 52		

故障?と思ったら

諸注意/その他

# 各部の名前

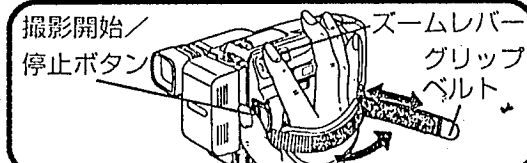
## 主に「撮る（基本）」で使う操作部



### ご注意

- 撮影ランプ（赤色）と再生ランプ（緑色）が交互に素早く（1秒間に2回ずつ）点滅しているときは、バッテリー容量がない（P10）か、またはつゆつきが起っています。（P49）

### グリップベルトの調整



図のように親指で撮影開始/停止ボタンを、人差し指または中指でズームレバーを動かせるように調整します。

## 主に「見る（基本）」で使う操作部

**メモリーボタン**  
メモリー機能を使う  
ときに押す (P60)

**リセットボタン**  
カウンター値をゼロ  
に戻すときに押す

**巻戻しボタン**  
(P18、22、30)

メモリー リセット

カメラサーチ  
巻戻し/早送り

**早送りボタン**  
(P22、30)

**アフレコ/  
BGM ボタン**  
(P40、41)

アフレコ/  
BGM

再生/  
メニュー

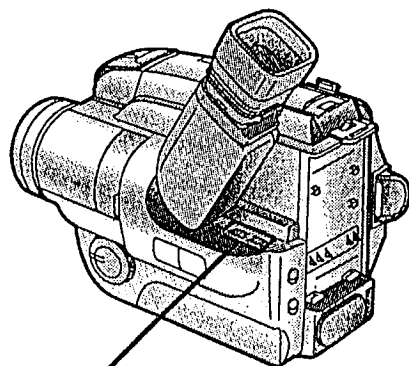
**再生/メニュー  
ボタン**  
(P23、37)

**静止/項目  
ボタン**  
(P23、37)

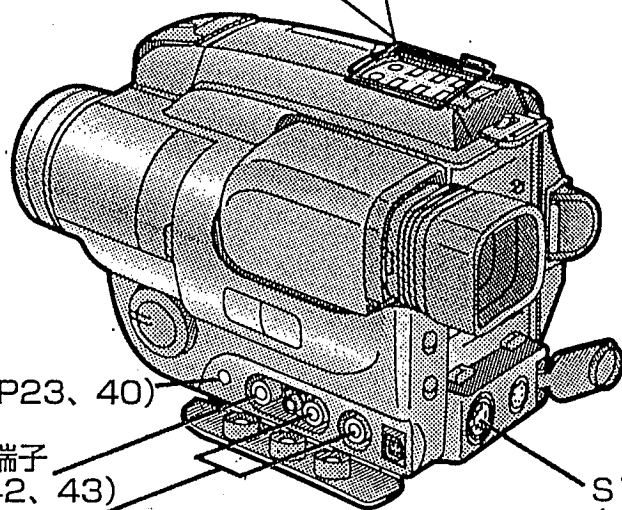
静止/項目

停止/設定

**停止/設定  
ボタン**  
(P23、37)



**トラッキングボタン**  
(下記参照)  
**年月日設定ボタン**  
(P38)



**ヘッドホン端子** (P23、40)

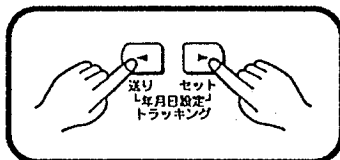
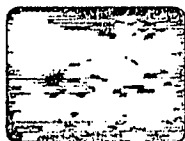
**映像出力端子**  
(P39、42、43)

**音声出力端子**  
(P39、42、43)

**S1 映像出力端子**  
(P39、42、43)

### ご注意

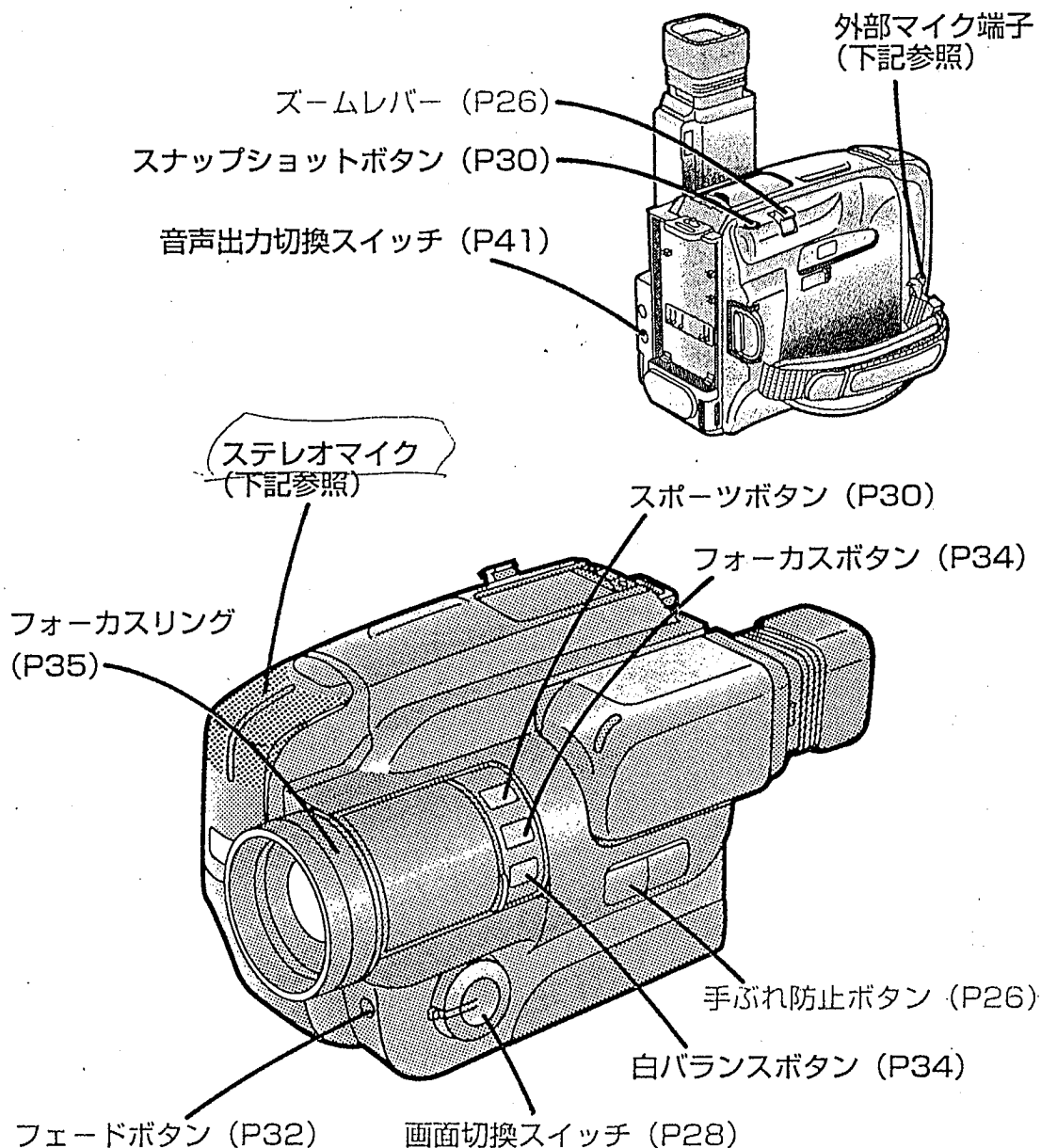
- トラッキングの調整画面が図のようになった場合は、トラッキング調整が必要です。
- 他のムービーで撮影されたカセットや撮影状態が悪い場合は、完全に調整できない場合があります。



同時に押す  
よくならないときは、  
◀または▶ ボタンを  
押して微調整する

# 各部の名前 (つづき)

主に「撮る (応用)」で使う操作部



## ご注意

- 本機のマイクは、中高域に対しては単一指向性、低域に対しては無指向性としての性能を組み合わせています。
- 外部マイクを使用すると、本機のマイクは働きません。  
適用外部マイク：M3 ジャック、600  $\Omega$  適合、ステレオ  
モノラルマイクを使うと、Hi-Fi 音声は、左チャンネルだけに録音されます。



## その他／別売品などを使うときの操作部

ショルダーベルト取付部  
アクセサリキット（別売）  
に付属しているショルダー  
ベルトを付けるところ

アイキャップ（P46）

三脚取付穴  
三脚（別売）を付けるときに使う

レンズフード（下記参照）

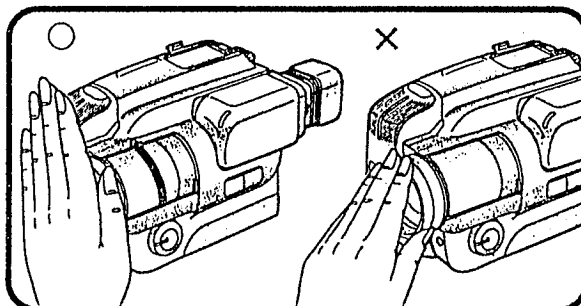
システムE端子  
ビデオエディティングコン  
トローラーVW-EC300（別売）、  
VW-EC1（別売）やワイヤ  
ードリモコンVW-WR1（別売）  
を接続するときに使う

RF用DC出力端子（P39）  
RFアダプター／VW-RF7（別売）  
を接続するときに使う

ACアダプター端子（P13）  
ACアダプター（別売）やカーバッ  
テリーコード（別売）を接続する  
ときに使う

### ご注意

フィルターキット／VW-LF37（別売）  
に付属しているNDフィルターなどを  
付けるときは、図のように手のひらで  
レンズフードを回し、外してから付け  
てください。



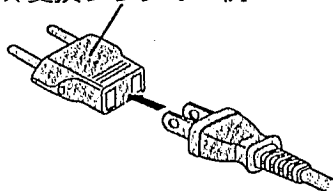
# 海外で使う

ACアダプターは全世界で使用できます。(充電のしかたは国内と同じです)

電源電圧は、100V、120V、220Vおよび240V、電源周波数は、50Hz／60Hzに自動で切り換わるように設計しています。

●国によっては電源プラグの形状が異なります。海外旅行をされる場合は、あらかじめ旅行先のプラグ形状を確かめ、その国に合った変換プラグを準備してください。(変換プラグは、お買い上げの販売店にご相談の上、お早めにお求めください)

## ★変換プラグの一例



別売のアクセサリキット VW-PCL1 や AC アダプター VW-AS5 には同梱されています。主にヨーロッパなどで使います。

## 海外の電源コンセントと必要な変換プラグ

タイプ	A	B	BF	C	S
コンセントの形状					
変換プラグ	不要です。ACアダプターのプラグを直接差し込みます。主に北米、南米などの場合			★ 	 主にオーストラリアなどの場合

## ご注意

保証書は、国内のみ有効です。  
万一、海外で故障した場合の現地でのアフターサービスについてはご容赦ください。

## ■主な国名と変換プラグ一覧

北米			
カナダ	A	アメリカ合衆国	A
ヨーロッパ			
アイスランド	C	ノルウェー	C
アイルランド	C	ハンガリー	C
イギリス	B,BF	フィンランド	C
イタリア	C	フランス	C
オーストリア	C	ベルギー	C
ギリシャ	C	ポーランド	B,C
オランダ	C	ポルトガル	B,C
スイス	B,C	ルーマニア	C
スウェーデン	C	ロシア共和国	C
スペイン	A,C	ウクライナ共和国	C
デンマーク	C	ベラルーシ共和国	C
ドイツ	C	カザフ共和国	C
アジア			
インド	B,C	モルジブ	B
インドネシア	B,C	バングラデシュ	C
シンガポール	B,BF	フィリピン	A,BF
タイ	A,BF,C	ベトナム	A,C
大韓民国	A,B,C	ホンコン	B,BF
スリランカ	B	マカオ	B,C
中華人民共和国	A,B,BF,C	マレーシア	B,BF,C
ネパール	C	モンゴル	C
パキスタン	C,B		

オセアニア			
オーストラリア	S	トンガ	S
グアム	A	ニュージーランド	S
タヒチ	C	フィジー	S
中南米			
アルゼンチン	BF,C	バハマ	A
コロンビア	A	プエルトリコ	A
ジャマイカ	A	ブラジル	A,C
チリ	B,C	ベネズエラ	A
ハイチ	A	ペルー	A,C
パナマ	A	メキシコ	A
中近東			
イスラエル	C	クウェート	B,C
イラン	C	ヨルダン	B,BF
アフリカ			
アルジェリア	A,B,BF	ザンビア	B,BF
エジプト	B,BF	タンザニア	B,BF
カナリア諸島	C	南アフリカ共和国	B,C
ギニア	C	モザンビーク	C
ケニア	B,C	モロッコ	C

## 撮ったものを海外で見するには

### ①テレビで見る場合

日本と同じカラーテレビ方式 (NTSC) の映像/音声入力端子付テレビ、接続コードが必要です。(用語解説 P60)

### ②ビデオで見る場合

日本と同じカラーテレビ方式 (NTSC) のテレビ、ビデオ、カセットアダプターが必要です。

日本と同じ NTSC 方式を採用している国、地域

アメリカ合衆国	スリナム	フィジー
アンチグア・バーブーダ	セントクリストファー・ネイビス	フィリピン
イエメン (一部地域)	セントビンセント・グレナディーン諸島	プエルトリコ
英領バミューダ諸島	セントルシア	米領サモア
エクアドル	大韓民国	ベトナム (一部地域)
エルサルバドル	台湾	ベネズエラ
ガイアナ	チリ	ベリーズ
カナダ	ドミニカ共和国	ベルー
キューバ	ドミニカ国	ボリビア
グアテマラ	トリニダード・トバゴ	ホンジュラス
グアム島	ニカラグア	マーシャル諸島
グレナダ	ハイチ	マリアナ諸島
コスタリカ	パナマ	ミクロネシア連邦
コロンビア	パハマ	ミャンマー
ジャマイカ	パラバドス	メキシコ

## 定格

### 安全項目

電源	DC6V / 4.8V
消費電力	録画時 8.3W
信号方式	NTSC 日米標準信号方式
録画方式	S-VHS 規格及び VHS 規格
使用テープ	<b>SVIDEO</b> 、 <b>VHS</b> カセットテープ
録画時間	最大 90 分 (NV-STC30 使用の場合)
テープ速度	33.35 mm/秒 (標準時) 11.12 mm/秒 (3 倍時)
早送り・ 巻き戻し	約 6.5 分 (NV-STC30 使用の場合)
音声トラック数	3 トラック (ハイファイ 2 トラック ノーマル 1 トラック)
撮像素子	CCD 固体撮像素子
レンズ	自動絞り 10 倍電動ズーム F1.8 (f4.6 ~ 46 mm) マクロ付き (フルレンジ AF)
ズーム	20 倍デジタルズーム 10 倍までは光学ズーム、 10 ~ 20 倍まではデジタルズーム
フィルター径	37 mm
ファインダー	電子ビューファインダー (0.7" カラー)

### マイクロホン 白バランス調整

### 標準被写体照度 最低照度 映像出力 S 映像出力

### 音声出力 ヘッドホン端子 マイク入力

### 外形寸法

### 本体質量 使用時質量

### 推奨使用温度 許容相対湿度 バッテリー持続時間 (連続使用)

ステレオマイクロホン
自動追尾ホワイトバランス方式
ハイブリッド TTL フルオート (T センサー搭載)
1400 ルクス
8 ルクス
1Vp-p 75 Ω
Y 出力 1Vp-p 75 Ω
C 出力 0.286Vp-p 75 Ω
400mV 600 Ω
80mV (M3 ジャック)
-70dB 600 Ω
適合マイク (M3 ジャック)
幅 105 × 高さ 116 mm
奥行 203 mm
約 820g
約 1110g
(バッテリー: VW-VBS20
テープ: NV-STC20 使用の場合)
0℃ ~ 40℃
35% ~ 80%
VW-VBS20 約 85 分

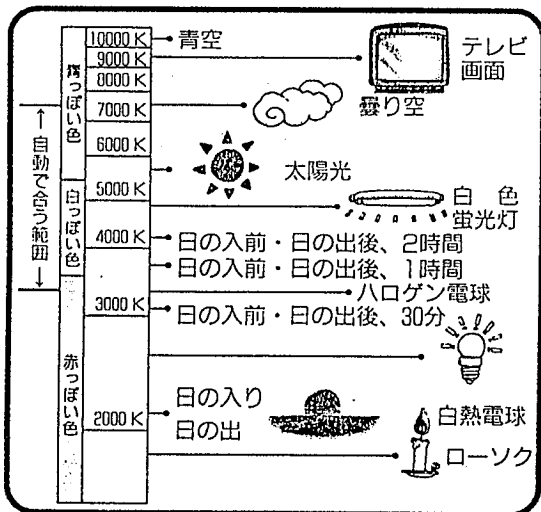
海外で使う／定格

諸注意／その他

# 用語解説 (アイウエオ順)

## 色温度

光の性質を示す言葉で、単位はケルビン (K) です。この値が大きいほど青くなり、小さいほど赤くなります。明るさとは直接関係ありません。下図の「自動で合う範囲」以外で撮影する場合は、手動で色合いを調整してください。(P34)



## インデックス

### INDEX (P10)

索引という意味ですが、ビデオでは頭出し信号のこと。次のような操作をしたときに自動的に記録されます。(記録されるたびに、ファインダーにINDEXが数秒間点滅します)

- 1 本機の撮影開始/停止ボタンを押して、最初に撮影を始めたとき。(撮影の一時停止中からは記録されません)
- 2 カセットを入れ換えたとき。
- 3 撮影を中断して再生操作をし、再び撮影を始めたとき。

本機で撮影をしたカセットは、V.I.S.S 機能があるビデオで再生するとき、この信号で頭出しができます。

V.I.S.S : Video Index Search System の略で、再生時テープの頭出しを容易にするために、記録する信号です。

## エスアイエッチエス ファイエッチエス

### S-VHS/VHS (P24)

VHS はビデオの記録方式です。

S-VHS は、<sup>スーパー</sup>Super (優れた) VHS という意味です。最初は、VHS 方式として販売されましたが、その後 VHS を基に高感度、高画質に記録されるように改良されたものです。大切な作品には、**S-VHS** のカセットを使って撮りましょう。**S-VHS** のカセットには、S-VHS、VHS のどちらの方式でも撮れます。ただし、S-VHS 方式で撮ったカセットを VHS 方式のビデオでは見ることができません。

## エヌティエスシー

### NTSC (P59)

ナショナル テレビジョン システム コミッティー National Television System Committee の略です。世界には、大きく分けて3つのカラーテレビ放送方式があり、国によって異なります。日本とアメリカなどは、NTSC 方式です。同じ方式なら、本機をテレビの映像端子、音声端子に接続すると、撮影済みのカセットを見ることができます。

ほかの2つは、PAL (イギリス、ドイツなど) と SECAM (フランスなど) です。海外旅行をされるときは、あらかじめ旅行代理店でお確かめください。当社のビデオ/NV-W1 は、全世界の方式を見ることができます。

## テープ残量表示 (P10)

撮影中や再生中にテープの残り時間 (分/秒) をファインダーに表示する機能です。テープが動き出してから働きます。10分以上では1分単位で、10分以下になると分と秒で表示されます。正しく表示させるために、本機にカセットを入れる前に、テープ長 (STC20 か STC30 など) を確かめ、メニュー機能で正しく合わせてください。

## メモリー表示 (P10)

再生時に見たい場面がある場合は、その場面でテープカウンターをゼロにし、メモリーボタンを押して、ファインダーに「M」表示を出しておきます。早送りや巻き戻し操作でカウンターがゼロになると、テープ走行が止まります。

## メモリー

M : Memory (記憶) の略です。

# 保証とアフターサービス

修理・取り扱い・手入れ

などのご相談は・・・

まず、お買い上げの販売店へ  
お申し付けください。

## ■転居や贈答品などでお困りの場合は・・・

- 修理は、サービス会社（MTS）の「修理相談」窓口へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！  
（修理相談窓口、お客様ご相談センターの全国一覧表は次のページにあります）

## ■保証書（別添付）

必ず、お買い上げの販売店から「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめてお受け取りの上、よくお読みの後、保管してください。

保証期間は・・・お買い上げ日から1年間

## ■修理を依頼されるとき

この説明書をよくお読みの上、再度調べていただき、直らないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

### 保証期間中は

保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。  
恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

### 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品は、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

注）性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

# 保証とアフターサービス (つづき)

## お客様ご相談センター／修理相談窓口一覧表

北海道地区	
<b>お客様ご相談センター</b> 北海道 ☎ 011(221)8090 札幌市中央区北三条西1丁目	<b>旭川</b> ☎ 0166(31)6151 旭川市2条通2丁目左1号 <b>帯広</b> ☎ 0155(33)8477 帯広市西19条南1丁目7の11 <b>苫小牧</b> ☎ 0144(32)9125 苫小牧市清水町2丁目2の2 <b>函館</b> ☎ 0138(53)7107 函館市山の手1丁目1の15
<b>修理相談窓口</b> 札幌 ☎ 011(894)1251 札幌市厚別区厚別南2丁目17の7	

首都圏地区	
<b>お客様ご相談センター</b> 首都圏 ☎ 03(3435)9521 東京都港区芝公園1丁目1の2	<b>銚子</b> ☎ 0479(33)2723 銚子市野原町1854 <b>船橋</b> ☎ 0474(23)7565 船橋市市場4丁目12の17 <b>柏</b> ☎ 0471(63)8905 柏市北柏1丁目7の6 <b>東京</b> ☎ 03(5477)9780 東京都世田谷区経堂5丁目26の8 <b>甲府</b> ☎ 0552(22)5171 甲府市下坂田2丁目1の27 <b>横浜</b> ☎ 045(743)7090 横浜市長谷区有馬町169 <b>新潟</b> ☎ 025(286)0171 新潟市東区1丁目8の14 <b>佐渡</b> ☎ 0259(23)2898 新潟市秋葉区108の1 <b>長岡</b> ☎ 0258(28)2111 長岡市寺島町308の20 <b>上越</b> ☎ 0255(44)6871 上越市大字條野田大字353の3
<b>修理相談窓口</b> 宇都宮 ☎ 0286(32)8450 宇都宮市中央1丁目8の13 <b>高崎</b> ☎ 0273(52)1217 高崎市萩原町沖中205の18 <b>両毛</b> ☎ 0276(25)6870 太田市東新町244の1 <b>水戸</b> ☎ 0292(25)0119 水戸市柳河町309の2 <b>つくば</b> ☎ 0298(55)7860 つくば市南園2丁目1の13 <b>埼玉</b> ☎ 048(728)8960 浦和市赤堀2丁目4の2 <b>千葉</b> ☎ 043(251)3537 千葉市稲毛区西生町369の1 <b>木更津</b> ☎ 0438(25)1125 木更津市貝岡4丁目17の8	

東北地区	
<b>お客様ご相談センター</b> 東北 ☎ 022(263)4208 仙台市青葉区国分町3丁目1の11	<b>石巻</b> ☎ 0225(96)3209 石巻市元森1丁目6の10 <b>仙南</b> ☎ 0224(52)1842 宮城県仙台市青葉区国分町6の15 <b>山形</b> ☎ 0236(41)8100 山形市流通センター3丁目12の2 <b>酒田</b> ☎ 0234(26)5802 酒田市東岡町7の15 <b>鶴岡</b> ☎ 0235(22)3285 鶴岡市宝田1丁目1の12 <b>新庄</b> ☎ 0233(22)7166 新庄市小田島町5の40 <b>米沢</b> ☎ 0238(22)7141 米沢市金池8丁目3の13 <b>郡山</b> ☎ 0249(45)4463 郡山市安積町荒井字大久保39の1 <b>福島</b> ☎ 0243(34)1309 福島県安達郡本宮町字南ノ内65 <b>福島北</b> ☎ 0245(34)9121 福島市山崎字一本木77の1 <b>いわき</b> ☎ 0246(34)5810 いわき市平中神谷字下知内59の4 <b>会津</b> ☎ 0242(22)6221 会津若松市町北町大字地字深町10
<b>修理相談窓口</b> 青森 ☎ 0177(39)9712 青森市大字ハッ役字矢作1の37 <b>八戸</b> ☎ 0178(45)8665 八戸市城下4丁目22の25 <b>弘前</b> ☎ 0172(34)6006 弘前市代官町86 <b>秋田</b> ☎ 0188(26)1600 秋田市御所野瀬本2丁目1の2 <b>大館</b> ☎ 0186(42)0815 大館市片山町2丁目3の6 <b>横手</b> ☎ 0182(32)1752 横手市横手町字一の口3 <b>盛岡</b> ☎ 0196(47)1741 盛岡市上笠1丁目18の22 <b>水沢</b> ☎ 0197(24)7999 水沢市中国町5の10 <b>仙台</b> ☎ 022(375)2512 仙台市泉区市名坂字清水蔵59の2 <b>古川</b> ☎ 0229(23)8121 古川市北町5丁目1の1	

中部地区	
<b>お客様ご相談センター</b> 中部 ☎ 052(951)3167 名古屋市中区栄1丁目23の30	<b>松本</b> ☎ 0263(58)0073 松本市大字青野7600の7 <b>静岡</b> ☎ 054(287)9000 静岡市西島765 <b>名古屋</b> ☎ 052(614)3136 名古屋市中区西又井町3の48 <b>岐阜</b> ☎ 0583(23)6010 岐阜県本巣市北方町高屋太千2丁目30 <b>高山</b> ☎ 0577(33)0613 高山市花岡町3丁目82 <b>三重</b> ☎ 0592(55)1380 久居市森町北谷1920の3
<b>修理相談窓口</b> <b>石川</b> ☎ 0762(94)2683 石川県石川郡野々市町瑞穂3丁目80 <b>富山</b> ☎ 0764(32)8705 富山市寺島1298 <b>福井</b> ☎ 0776(54)5606 福井市開発4丁目112	

### International Customer Care Center (海外ご相談センター)

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)

海外仕様商品（輸出製品・海外生産品・ツーリスト製品）についてのご相談は...

TOKYO ☎ 03-3256-5444  
AKIHABARA 秋葉原 1-8-1 Sotokanda Chiyoda-ku Tokyo

OSAKA ☎ 06-645-8787  
NIPPOMBASHI 日本橋 4-10-2 Nipponbashi Naniwa-ku, Osaka

保証とアフターサービス

諸注意／その他

**関西地区**

お客様相談センター  
 関西 電 06(949)2050  
 大阪市中央区城見2丁目1の61

修理相談窓口  
 滋賀 電 0775(82)5021  
 守山市勝部町260  
 京都 電 075(672)9636  
 京都市南区上鳥羽五橋町20の1

大阪 電 06(359)6225  
 大阪市北区本庄西1丁目1の7  
 奈良 電 07435(9)2770  
 大和郡山市榎本町404の2  
 和歌山 電 0734(75)1311  
 和歌山市中島499の1  
 神戸 電 078(612)5035  
 神戸市長田区上池田5丁目5の23

**中国地区**

お客様相談センター  
 中国 電 082(242)9511  
 広島市中区西本寺町2丁目3の23

修理相談窓口  
 鳥取 電 0857(26)9695  
 鳥取市安良295の1  
 米子 電 0859(34)2129  
 米子市米原4丁目2の33  
 松江 電 0852(23)1128  
 松江市西津田2丁目10の19  
 出雲 電 0853(21)3133  
 出雲市源盛町416  
 浜田 電 0855(22)6629  
 浜田市下町327の93

岡山 電 086(292)1162  
 岡山県瀬戸郡早島町矢尾807  
 津山 電 0868(23)1264  
 津山市北瀬町22の8  
 広島 電 082(230)8777  
 広島市西区福永町4丁目9の26  
 福山 電 0849(53)8115  
 福山市加町2の14  
 尾道 電 0848(20)2401  
 尾道市伊尾道11の22  
 徳山 電 0834(22)1627  
 徳山市浦山開作8211の5  
 山口 電 0839(89)4441  
 山口市大字山1120の1  
 下関 電 0832(56)4597  
 下関市秋根北町5の7

**四国地区**

お客様相談センター  
 四国 電 0878(51)3338  
 高松市古新町8の1

修理相談窓口  
 香川 電 0878(74)6200  
 香川県高松市分利寺町新名663の1  
 島 電 0886(98)1125  
 徳島県板野郡北島町舞子かや108

高知 電 0888(66)3142  
 南国市岡智町中京331の1  
 東予 電 0897(33)6157  
 新居浜市庄内4丁目4の21  
 松山 電 0899(71)2106  
 松山市土居田町750の2  
 宇和島 電 0895(25)6280  
 宇和島市中沢町1丁目5の43

**九州地区**

お客様相談センター  
 九州 電 092(414)3039  
 福岡市博多区博多駅前1丁目2の13

修理相談窓口  
 福岡 電 092(593)9036  
 春日市春日公園3丁目48  
 佐賀 電 0952(26)9151  
 佐賀市本庄町大字本庄896の2  
 長崎 電 0958(57)4050  
 長崎市赤迫町597  
 佐世保 電 0956(31)8719  
 佐世保市白宇町2787の6  
 大分 電 0975(56)3815  
 大分市森原4丁目8の35  
 中津 電 0979(24)6150  
 中津市大字乃田612の1  
 日田 電 0973(24)6464  
 日田市玉川町3丁目554の2

宮崎 電 0985(85)6530  
 宮崎県宮崎郡清武町下加崎366の2  
 延岡 電 0982(22)1138  
 延岡市加部町1の30  
 都城 電 0986(22)2014  
 都城市平江町2街区13号  
 熊本 電 096(367)6067  
 熊本市健康本町12の3  
 八代 電 0965(34)5611  
 八代市本野町2571の1  
 天草 電 0969(22)3125  
 本渡市港町18の11  
 鹿児島 電 0992(50)5657  
 鹿児島市与次郎1丁目7の36  
 薩摩 電 0996(25)2239  
 川内市永利町703の2  
 鹿屋 電 0994(44)7031  
 鹿屋市共栄町20の9  
 大島 電 0997(53)5101  
 名瀬市矢之脇町10の15

**沖縄地区**

修理相談窓口  
 沖縄 電 098(877)1207  
 浦添市城間4丁目23の11

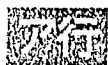
北部 電 0980(52)3458  
 名護市宇字茂佐914の3  
 中部 電 098(933)4010  
 沖縄市山内2丁目26の6

ご注意  
 所在地、電話番号が変更になることがあ  
 りますのであらかじめご了承ください。

保証とアフターサービス

諸注意／その他

# 索引 (アイウエオ順)



アクセサリキット (P2)  
アフレコ (P41)  
エーシー  
ACアダプターノ  
エーシー  
ACアダプター端子 (P7、13)  
うまく撮りサイン (P17)

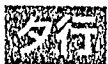


カセットアダプター (P24)  
カセットの“つめ” (P25)  
カメラサーチ (P30)  
機能表示ファインダー (P10)



再生ランプ (P23)  
撮影お知らせランプ (P54)  
撮影時間 (P36)  
撮影の一時停止 (P17)  
撮影ランプ (P17)  
サービス番号 (P53)  
3倍モード (P36)  
シネマ撮影機能 (P28)

充電マーカー (P6)  
白バランス (P34)  
すっきりファインダー (P10)  
スナップ (P30)  
スポーツ撮影機能 (P30)  
ズーム (P26)



チェック (P18)  
つめ折れカセット (P25)  
つゆつき (P49)  
デジタルズーム (P27)  
手ぶれ防止機能 (P26)  
テープたるみ (P8)  
トラッキング (P55)



年月日、時刻を合わす (P38)  
年月日、時刻を入れる (P18)



ビデオレター (P43)

ピント (P19)  
ピージーエム  
BGM (P40)  
ファインダー (P10)  
フェード (P32)  
フルオート (P16)  
ヘッドよこれ (P48)  
変換プラグ (P58)



マクロ (P26)  
マニュアルフォーカス (P34)  
メニュー機能 (P36)  
メモリー表示 (P10、60)



リセット (P55)  
リチウム電池 (P38)  
リフレッシュ充電 (P50)



ワイド撮影機能 (P28)

便利メモ (おぼえのために、記入されると便利です)

お買い上げ日	年 月 日	品 番	NV-S100
販 売 店 名	電 話 (   )   -		

松下電器産業株式会社

ビデオ事業部

〒571 大阪府門真市松生町1番15号 電(06)908-1551

ビデオシステム事業部

〒571 大阪府門真市松葉町2番15号 電(06)901-1161

VQT5797-1  
F0794R1084-200000®

